docomo

らくらくホン7

ISSUE DATE: '14.1

NAME:

PHONE NUMBER:

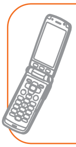
MAIL ADDRESS:

かんたん操作ガイド　**F-09B**

このたびは「らくらくホン7 F-09B」を お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

かんたん操作ガイドは、初歩的な知識や操作のみを、簡単な表現でわかりやすく説明しています。また、らくらくホンをはじめてお使いになる方に基本的な操作を教える場合にもご利用いただけます。
F-09Bの説明書は、『かんたん操作ガイド』（本書）と『取扱説明書』の2冊で構成されています。F-09Bのすべての機能について知りたいときは、『取扱説明書』をご覧ください。

『かんたん操作ガイド』『取扱説明書』のほかに、『らくらくホン7 使いこなしDVD』（試供品）を付属しています。
DVDでは、文章やイラストではわかりづらい操作方法や機能などを映像を使ってわかりやすく説明していますので、あわせてご覧ください。



機能の概要や操作は、F-09Bに搭載されている「使いかたガイド」で調べることができます。また、F-09Bには、操作を音声で読み上げる「音声読み上げ機能」が付いています。これらの機能については、本書p.19「使いかたガイドで調べよう」、p.54「音声読み上げを使おう」をご覧ください。

ご使用にあたって

事故やけが、また、本機の故障や破損を防ぐため、取扱説明書p.10「安全上のご注意」およびp.16「取り扱い上のご注意」に書かれている事項を守ってください。
また、F-09Bは防水／防塵性能を有していますが、完全な防水／防塵というわけではありません。使いかたや洗いかたにも防水／防塵性能を維持するためのルールがあります。
右記のほかにも守っていただかなければならない事項があります。取扱説明書p.18「防水／防塵性能について」をよく読んでから、お使いください。

例

※万が一、かかった場合には、洗い流してください。

本書の見かた

- 本書に掲載している画面やイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。
- 本書では、待受画面をお買い上げ時に設定されている「空」にした状態で記載しています。また、メニュー項目はリストにしている場合で説明しています。タイルに設定したときは、メニュー項目名が本書での記載と異なるものがあります。
- 複数の操作方法があるときは、代表的な操作をひとつだけ記載しています。
- 文字の入力方法は主にインライン入力（入力欄に文字を直接入力する方法）で説明しています。
- 本書では、マルチカーソルボタンのを使って項目を選ぶ操作を「を押して[●●]を選び」と表記しています。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

マナーについて

携帯電話は外出先でも連絡が取れる、たいへん便利な道具です。しかし、使ってはいけないところや電源を切らなければいけないところもあります。
まわりの人に迷惑をかけないよう気配りして、気持ちよく安全に使いましょう。

電源を切る

携帯電話は電源を入れておくだけで、常に弱い電波が出ています。その電波が悪影響を及ぼすおそれがあるところでは、必ず電源を切りましょう。

※航空機内での使用は法律で禁止されています。
※満員電車などの混雑したところでは、近くに心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。

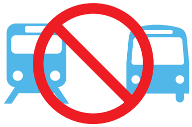
使用を控える

静かにしなければならない公共の場では、着信音などに気を配ることはもちろん、携帯電話から漏れる光もまわりの人の迷惑になることがあるので気をつけましょう。また、自動車などを運転中に使用しないでください。

※運転中の使用は法律で禁止されています。安全なところに停車してから、使用しましょう。

通話を控える

乗り物の中や人が多く集まるところでは、人の話し声がとても気になります。通話はもちろん、着信音も鳴らないように設定しましょう。



カメラのご使用にあたって

携帯電話のカメラはたいへん楽しい機能です。しかし、撮影が禁止または制限されている場所があります。撮影を行う際は、著作権などの知的財産権、肖像権、プライバシー権などの他人の権利を侵害しないよう十分に配慮しましょう。

こんなことにも

つい通話やメールに夢中になり、知らず知らずのうちにまわりに迷惑をかけたり、通行の妨げになったりすることがあります。気配りを忘れずに使用しましょう。

目　次

ご使用にあたって……表紙裏
本書の見かた……表紙裏
マナーについて……1

1 まずはここから

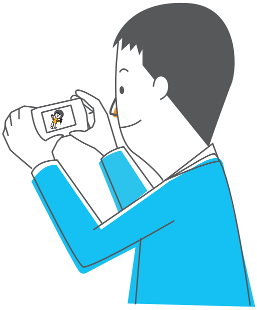
■ ご使用になる前に……4
各部の名前を覚えよう……4
充電しよう……6
ディスプレイの見かた……7
背面ディスプレイの見かた……9
ボタン操作を覚えよう……10
本機から鳴る音を覚えよう……12
自分の電話番号やメールアドレスを確認しよう……14
■ 文字入力を覚えよう……15
■ 使いかたガイドで調べよう……19

2 便利に使おう

■ 電話を使おう……21
電話／テレビ電話を受けるには？……22
電話／テレビ電話をかけるには？……24
電話がかかってきたときに鳴る音を変えるには……26
■ 電話帳に登録しよう……29
電話番号とメールアドレスの登録のしかた……29
電話帳を使って電話をかける……35
ワンタッチダイヤルの登録のしかた……36
ワンタッチダイヤルを使う……38

メールを使おう……………………………39
メールを送る……………………………40
届いたメールを読む……………………43
届いたメールに返信する………………45
音声読み上げを使おう…………………54

3 たのしく使おう



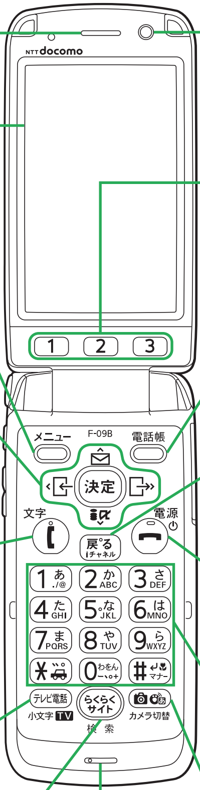
カメラを使おう…………………………58
カメラ機能でできること………………58
写真を撮って保存する…………………60
撮った写真を見る………………………61
写真を待受画面に設定する……………63
ビデオを撮影する………………………64
バーコードリーダーで読み取ろう……65
ワンセグを楽しもう……………………66
ワンセグでできること…………………66
ワンセグを見る前に……………………67
ワンセグを見る…………………………69

他にもこんな機能があります…………71
こんなときはこうしよう！Q&A………79

各部の名前を覚えよう

本書内で使用している主な名称と役割を説明します。その他の名称や役割については、取扱説明書p.24「各部の名称と機能」をご覧ください。
本書の操作文は、本機のボタンを、名称ではなくそれぞれのイラストで表記しています。

正面



受話口
相手の声が聞こえます。

内側カメラ

ディスプレイ

1 〜 3 ワンタッチダイヤルボタン

メニューボタン

電話帳ボタン

決定 マルチカーソルボタン（十字ボタン）
上、下、左、右、中央の5つのボタンで構成されています。

戻るボタン
操作中に1つ前の画面に戻るときや、文字を消すときに使います。
また、iチャネル一覧を表示させるときに使用します。

開始／文字ボタン
音声電話を受けたり、かけたりするとき、また、文字入力モードの切り替えや絵文字、記号、定型文の呼び出しに使います。

終了／電源ボタン
待受画面に戻るときや、電源のON ／ OFFに使います。

テレビ電話／TVボタン
テレビ電話を受けたり、かけたり、ワンセグを視聴したりするときに使います。

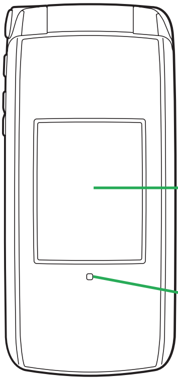
0 〜 9 ダイヤルボタン、＊公共モード（ドライブモード）ボタン、#改行／マナーモードボタン

らくらくサイトボタン
iモードに接続するときやらくらく検索を利用するときに使用します。

マイク
自分の声を相手に伝えます。
ふさがないでください。

カメラボタン
カメラを使うときや、音声入力メールを利用するときに使います。

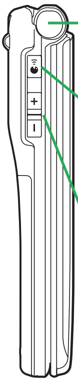
背面(上部)



背面ディスプレイ

ランプ
電話がかかってきたり、メールを受信したりすると光ります。

左側面

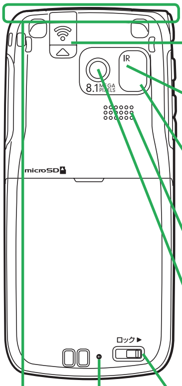


オープンアシストボタン
押すと本機が開きます。

音声読み上げボタン

音量ボタン
通話中や音声読み上げ中、ワンセグ視聴中に音量を調整するときに使います。
+：音量が大きくなります。
−：音量が小さくなります。

背面(下部)



ワンタッチブザースイッチ

撮影お知らせランプ

赤外線ポート
赤外線機能を使って、自分の電話番号やアドレス、電話帳の中身、写真データをやり取りすることができます。

スピーカー

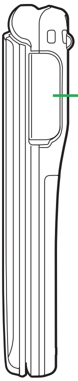
外側カメラ

マイク
騒音カット用のため、声は拾いません。ふさがないでください。

リアカバーのレバー
右側にスライドさせてリアカバーをしっかりとロックします。防水／防塵性能を維持するため、必ずロックした状態で使用してください。

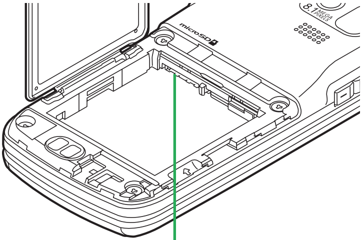
FOMAアンテナ
アンテナが内蔵されています。通話中や通信中は手で覆わないでください。

右側面



外部接続端子
ACアダプタを使って充電するときやイヤホンを接続するときに使います。

背面(内部)



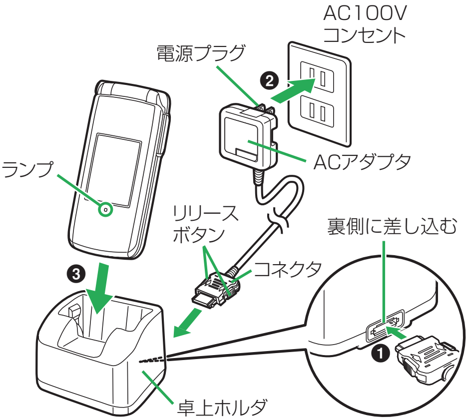
microSD（マイクロエスディ）カードスロット
microSDカードを差し込むところです。

充電しよう

充電のしかたには、付属の卓上ホルダ F30とACアダプタ01 ／ 02（別売）を組み合わせる方法とACアダプタ01 ／ 02（別売）を直接本機に差し込む方法があります。
外部接続端子キャップの閉め忘れなどによる浸水を防ぐため、卓上ホルダを使った充電のしかたをおすすめします。
充電は、本機に電池パックを取り付けてから行ってください。

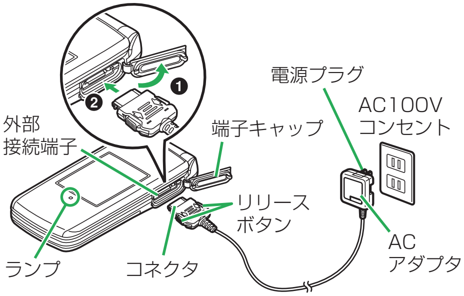
卓上ホルダを使った充電のしかた

①ACアダプタのコネクタを、矢印の表記面を上にして卓上ホルダに水平に差し込みます（❶）。
②ACアダプタの電源プラグを起こしてAC100Vコンセントへ差し込みます（❷）。
③電池パックを取り付けたFOMA端末を卓上ホルダにしっかりと差し込みます（❸）。
④充電開始音が鳴り、ランプが点灯し、背面ディスプレイの電池マークが点滅します。
⑤充電が終わると充電完了音が鳴り、ランプが消灯し、背面ディスプレイの電池マークの点滅が止まります。
⑥FOMA端末を卓上ホルダから取り外します。



ACアダプタのみを使った充電のしかた

①FOMA端末の外部接続端子の端子キャップを❶の方向に開き、ACアダプタのコネクタを矢印の表記面を上にして、FOMA端末と水平に差し込みます（❷）。
②ACアダプタの場合は電源プラグを起こしてAC100Vコンセントへ差し込みます。



ディスプレイの見かた

ディスプレイには、日付や時刻、本機の状態が表示されます。メニューやメール、テレビ電話、カメラなどを操作しているときには、操作状況が表示されます。
ここでは待受画面の見かたを簡単に説明します。詳しくは、取扱説明書p.27「ディスプレイの見かた」をご覧ください。

電池残量

十分	少ない	ほとんどなし

（ほとんどなしのアイコン）が表示されているときは充電してください。

電波の受信状態

強 ←→ 弱	圏外
	サービスエリア外や電波の届かない所

圏外 が表示されているときは、電話、メールの送受信、ｉモード接続などはできません。

「ひつじのしつじくん®」
©NTT DOCOMO

待受画面

すべての操作のスタート画面になります。

マチキャラ

待受画面に表示されるキャラクタです。その種類によっては、時刻や季節、新着情報などにより、キャラクタの動作が変化します。
マチキャラは表示しないようにすることもできます。

歩数計・活動量計を設定していると、今日の歩数と日曜日から土曜日までの活動量の累計が表示されます。
待受画面の画像を変更すると、歩数や活動量が表示されなくなったり、表示される数値が活動量のみになったりします。

未読メールがあることを示します。
メールを読む方法については、本書p.43「届いたメールを読む」をご覧ください。

お知らせ情報・新着情報（見たままガイド）

メールの受信や電話の着信などが表示されます。
表示内容については、本書p.8「お知らせ情報・新着情報の表示」をご覧ください。

ｉチャネルのテロップ

ｉチャネルに申し込むと、ニュースや天気などの情報が待受画面や背面待受画面にテロップ表示されます。
待受画面で［戻る/iチャネル］を押して、さらに詳しい情報を閲覧することができます。

歩数計・活動量計が設定されていることを示します。
歩数計・活動量計の設定方法については、取扱説明書p.372「歩数計・活動量計を使う」をご覧ください。

お知らせ情報・新着情報(見たままガイド)の表示

メールの受信や取ることができなかった電話の着信などがあると、待受画面に新着情報として表示されます。また、GPS位置提供の成功や失敗も、待受画面にお知らせ情報として表示されます。

決定を押す

お知らせ情報の通知が表示されます。
ここではmicroSDカードへの電話帳保存に関するマークを掲載していますが、お知らせ情報には、その他にもソフトウェア更新、スキャン機能、電話帳お預かりサービス、GPS位置提供に関するマークなどがあります。
また、iチャネルの天気情報が更新されたときには[iチャネル・天気更新あり]と通知されます。
詳しくは取扱説明書p.29「お知らせ情報・新着情報の表示」をご覧ください。

(メールキー)を押す

受信箱のメール一覧(本書p.43「届いたメールを読む」操作1の画面)が表示されます。
本機を買ったときには、「はじめまして(絵文字)」「らくらくホン7のご紹介」というメールが保存されているため、「メールあり」の新着情報が表示されています。

(着信履歴キー)を押す

着信履歴が表示されます。着信履歴については、取扱説明書p.66「リダイヤル／着信履歴の操作」をご覧ください。

(通話キー)を1秒以上押す

留守番電話サービスを契約している場合にメッセージが登録されると、留守番メッセージを再生するかどうかの確認画面が表示されます。

新着情報の内容を確認せずに表示を消したいときは、(戻る/iチャネル)を1秒以上押します。

背面ディスプレイの見かた

本機を閉じているときは、日付や時刻、電池残量、電波の受信状態などを、背面ディスプレイで知ることができます。ｉチャネルやｉコンシェルに申し込み、情報が送られてくるようになると、背面ディスプレイにもその情報が表示されるようになります。本機を開くと、背面ディスプレイの表示は消えます。

背面ディスプレイの照明が消えているときは、[+] [−] [(◉)]のいずれかのボタンを押すと点灯します。本機をしばらく置いておいたときには、持ち上げて傾けるだけでも背面ディスプレイの照明が点灯します。

[(◉)]を押すたびに背面ディスプレイの表示が次のように切り替わります。

- 「誕生日・祝日」「天気予報」「カレンダー」は、表示の有無を設定することができます。詳しくは取扱説明書p.120「背面ディスプレイの情報表示を設定」をご覧ください。
- 「ｉコンシェルのインフォメーション」および「天気予報」を表示させるには、ｉコンシェル（有料）への申し込みが必要です。
- 「ｉチャネルのテロップ」を表示させるには、ｉチャネル（有料）への申し込みが必要です。

ｉチャネルとは

ニュースや天気などの情報が配信される、お申し込みが必要な有料サービスです。ｉチャネルにお申し込みいただくと、ニュースや天気などの情報が待受画面にテロップ表示されます。
詳細情報を閲覧する場合は別途パケット通信料がかかります。
詳しくはドコモのホームページをご覧ください。

ｉコンシェルとは

マチキャラがお客様の生活をサポートする、申し込みが必要な有料サービスです。ｉコンシェルに申し込むと、預けた個人情報を元に、生活エリアや居場所、趣味趣向にあわせた情報（インフォメーション）が届くようになります。
一部を除いたインフォメーションやインフォメーションの詳細情報の利用には、別途パケット通信料がかかります。
詳しくはドコモのホームページをご覧ください。

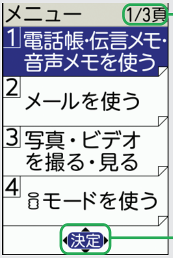
ボタン操作を覚えよう

マルチカーソルボタン(十字ボタン)の使いかた

項目を選ぶときにはマルチカーソルボタン(十字ボタン)を使います。
で項目を選び決定を押します。

画面に表示されている項目以外に選べる項目があるときには

ガイド行に三角の矢印が表示されているときは、その方向に合わせてマルチカーソルボタン(十字ボタン)を押すと、表示される項目やページが表示されます。



今見ているページがわかります。

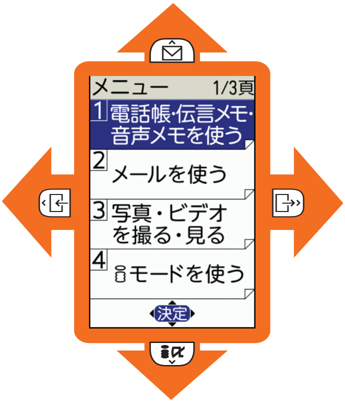
三角の矢印の方向に合わせてを押すと、項目を選ぶことができます。

画面によって、マルチカーソルボタン(十字ボタン)には2種類の動きがあります。

① リスト形式で項目が表示されているとき

例 メニュー画面で項目を選ぶ

上の項目を選択
最初の項目を選んでいるときは、最後の項目に移動します。



前のページに移動
複数のページがある場合のみ移動します。

次のページに移動
複数のページがある場合のみ移動します。

下の項目を選択
最後の項目を選んでいるときは、最初の項目に移動します。

❷ タイル形式で項目が表示されているとき

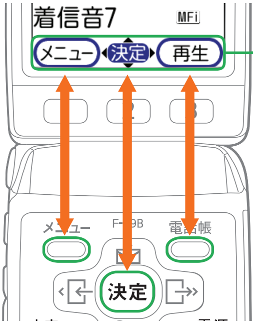
例 写真の一覧画面で写真を選ぶ

ボタンを押す長さで変わる操作

ボタン操作には、短く押す操作と長く押す(1秒以上または2秒以上)操作があり、同じボタンでも異なる機能が動作する場合があります。
本書では、短く押す操作を単に「押す」と表記し、長く押す操作を「○秒以上押す」と表記しています。

例 待受画面で(✉)を押す　：メールのメニュー画面が表示されます。
待受画面で(✉)を1秒以上押す　：メール作成画面が表示されます。

ガイド行表示とボタン操作

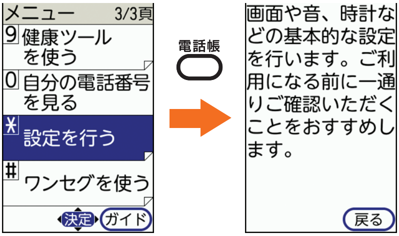


ガイド行には、(メニュー)、(決定)、(電話帳)を押して実行できる操作が表示されます。
ガイド行の操作を行うには、表示位置に対応するボタンを押しましょう。

機能について知りたいときには

ガイド行に(ガイド)が表示されているときに(電話帳)を押すと、選んでいる項目の説明が表示されます。

例 [設定を行う]を選び(電話帳)を押したとき



本機から鳴る音を覚えよう

本機から鳴る音によって、さまざまなことを知ることができます。
ここでは代表的な音の種類について、説明します。

音の種類	音が鳴るタイミング	音の変更
着信音	音声電話やテレビ電話がかかってきたとき	内蔵されている音やメロディのほかにも、自分の好きなメロディを設定することができます。 着信音を設定するには、本書p.26「電話がかかってきたときに鳴る音を変えるには？」をご覧ください。 また、ワンタッチダイヤルに登録した相手や電話帳のグループごとに、特定の音やメロディを設定しておけば、誰からまたはどのグループの人から電話やメールが来たのかがわかるようになります。
受信音	メールやメッセージを受信したとき	
	iコンシェルのインフォメーションを受信したとき	内蔵されている音やメロディのほかにも、自分の好きなメロディを設定することができます。
ボタン確認音	ボタンを押したとき	音が鳴らないようにすることができます。
シャッター音	カメラ撮影やビデオ撮影をしたとき	内蔵されている音の中から選ぶことができます。

音の大きさについて

音の大きさは着信音、受信音ともに、お買い上げ時には「音量4」に設定されていますが、変更することもできます。
音量は「消音」「音量1」～「音量6」「だんだん大きく」から選ぶことができます。
「だんだん大きく」は「音量1」からだんだんと大きくなっていきます。
また、自動音量設定を「大きくする」に設定していると、電話がかかってきたときの周りの騒音などを感知して設定している音量からだんだんと大きくしていきます。着信音が鳴り続けると、バイブレータが振動して、設定している音やメロディではなく「でか着信音」で鳴ります。

着信音や受信音に着モーションを設定すると

着信や受信をしたときに音だけでなく、ディスプレイに連動した映像が表示されます。
お買い上げ時に内蔵されている着モーションは1件だけですが、好きな着モーションをサイトからダウンロードすることもできます。

マナーモードでの音の消しかた

電話の着信やメールの受信などが音で区別できるのはとても便利ですが、外出先では、まわりの迷惑にならないようにこころがけましょう。
マナーモードを設定すれば、本機から鳴る音を消すことができます。音を消しても本機が振動して、電話の着信やメールの受信などを知ることができます。

マナーモード中は･･･

「ひつじのしつじくん®」
©NTT DOCOMO

ディスプレイ

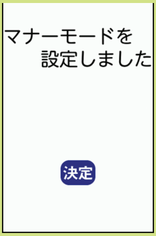
背面ディスプレイ

ディスプレイと背面ディスプレイには、マナーモード中であることを示すマークが表示されます。

※カメラ撮影やビデオ撮影の際のシャッター音は、マナーモードを設定しても消すことはできません。

<設定のしかた>

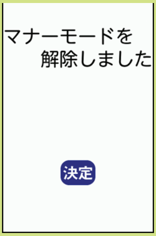
待受画面で[#]を1秒以上押して、[決定]を押す



● 設定するときには、本機が振動します。

<解除のしかた>

待受画面で[#]を1秒以上押して、[決定]を押す



電源を切る必要のあるところでは、マナーモードではなく、「公共モード(電源OFF)」をご利用ください。「公共モード」については、取扱説明書p.79「公共モード(電源OFF)の設定」をご覧ください。

自分の電話番号やメールアドレスを確認しよう

自分自身の電話番号やメールアドレスは「個人情報」で管理します。電話番号はドコモUIMカード(FOMAカード)ごとに決まっていますが、メールアドレスはいつでも自由に変更することができます。個人情報の登録方法と表示方法を覚えましょう。

個人情報を登録する

電話番号はドコモUIMカード(FOMAカード)内の番号が個人情報画面に表示されますが、実際に使っているメールアドレスはサイトにアクセスして自動取得します。

① 待受画面で[メニュー]を押す
② [自分の電話番号を見る]を選び[決定]を押す
③ [登録する]を選び[決定]を押す
④ 暗証番号を入力して[決定]を押す
⑤ 個人情報登録のメッセージ確認後、[決定]を押す

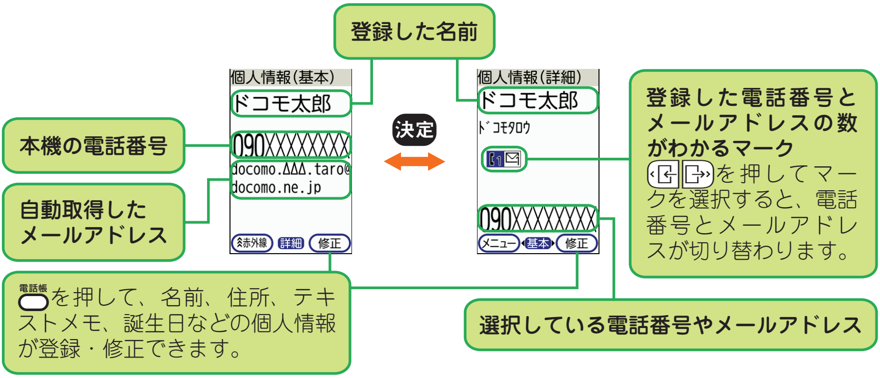
個人情報を見る

個人情報の登録後は、簡単な操作で表示させることができます。

① 待受画面で[メニュー]を押す
② [0わをん]を押す

※②は、[自分の電話番号を見る]を選び[決定]を押す操作と同じです。

最初に個人情報(基本)画面が表示されます。



※上の画面は、名前、電話番号とメールアドレスを1件ずつ入力した例です。

もっと便利

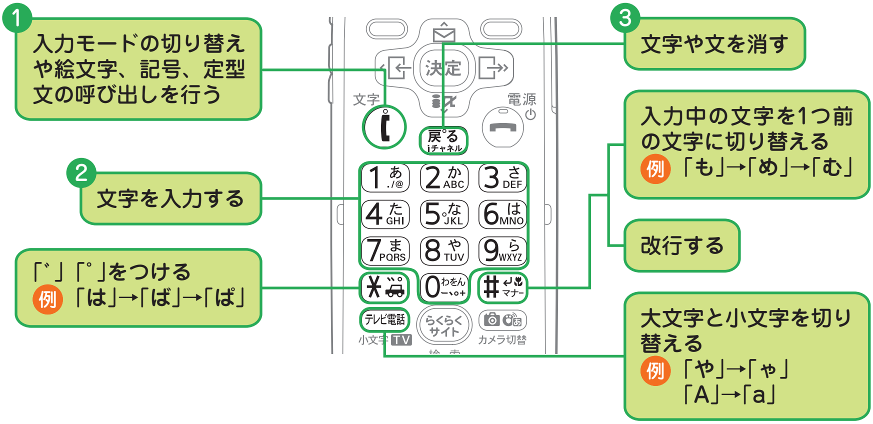
一緒にいる人に個人情報をお知らせするには

個人情報画面で[メニュー]を押すと、赤外線機能が付いている他の携帯電話に電話番号やメールアドレスを送ることができます。

文字入力を覚えよう

文字入力にはめんどうな印象がありますが、ルールさえ覚えてしまえば決して難しくはありません。ここには文字入力の基本的なルールをまとめています。電話帳の登録やメールの作成などを行う際に利用してください。

文字入力に使用するボタンの役割

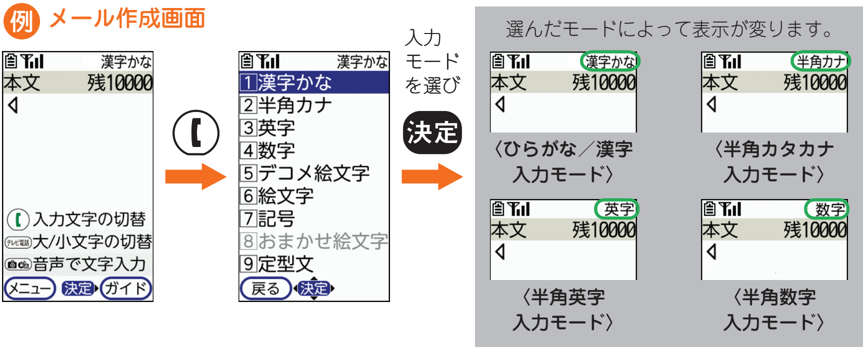


「1 入力モードの切り替えや絵文字、記号、定型文の呼び出しを行う」「2 文字を入力する」「3 文字や文を消す」については、以下に詳しく説明します。

1 入力モードの切り替えや絵文字、記号、定型文の呼び出しを行う

(を押すと、入力モードの切り替えや絵文字、記号、定型文の呼び出しを行うための選択画面が表示されます。
入力モードを切り替えたときには、画面右上の表示で確認することができます。

例 メール作成画面



- **ひらがな／漢字入力モード**…………ひらがな、半角の数字
  漢字、カタカナ、英字、全角の数字への変換
- **半角カタカナ入力モード**……………半角のカタカナ、半角の数字
- **半角英字入力モード**…………………半角の英字、半角の数字
- **半角数字入力モード**…………………半角の数字

●次ページへ

② 文字を入力する

文字を入力するときに使います。同じボタンを連続して押した回数によって、入力文字が変わります。同じ行の文字を続けて入力する場合は、[→]を押してカーソルを移動させます。

例 [2かABC]の場合

ひらがな／漢字入力モードになっていると、「か行」の文字が入力できます。ボタンを押すたびに文字が切り替わり、7回押すと「か」に戻ります。

1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	…
か	き	く	け	こ	2	か	き	…

半角数字入力モードになっていると、「2」が入力できます。

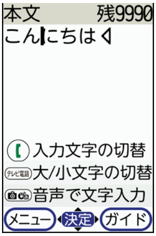
半角英字入力モードになっていると、「a」「b」「c」の文字が入力できます。ボタンを押すたびに文字が切り替わり、8回押すと「a」に戻ります。

1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	…
a	b	c	A	B	C	2	a	…

③ 文字や文を消す

入力した文字を消すことができます。消える文字はカーソルの位置やボタンを押す長さで変わります。

● **カーソルが入力文字の途中にある場合**



[戻る iチャネル]：カーソルの右の1文字が削除されます。
[戻る iチャネル]を1秒以上：カーソル位置の文字とそれ以降のすべての文字が削除されます。

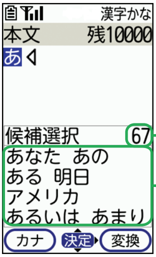
● **カーソルが入力文字の末尾にある場合**

[戻る iチャネル]：カーソルの左の1文字が削除されます。
[戻る iチャネル]を1秒以上：すべての入力文字が削除されます。

文字の変換について

次の画面では、ひらがな／漢字入力モードで文字を入力すると、変換候補が候補選択リストに表示されます。変換したい漢字や単語などがあれば、すべての文字を入力する必要がありません。

- ・メール作成時の題名入力画面と本文入力画面
- ・署名登録画面
- ・メモの作成画面
- ・テンプレート編集画面
- ・メール例文編集画面
- ・定型文編集画面
- ・予定の内容入力画面

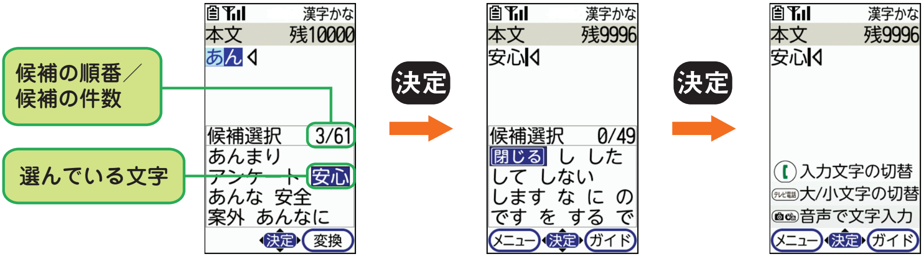


候補の件数
文字を入力するたびに件数が変わります。

候補選択リスト
変換の候補が表示され、文字を入力するたびに候補が変わります。［iα］を押すと選べるようになります。
［✉］［iα］［←］［→］を押して候補を選び［決定］を押すと、選んだ文字が入力されます。

選びたい単語がないときや候補選択リストが表示されないときには、次の操作を行います。

［電話帳］：変換候補を表示します。さらに、［✉］［iα］または［電話帳］を押すと、他の変換候補一覧が表示されます。
［決定］：ひらがなのまま確定します。
［メニュー］：全角カタカナに変換します。



ヒント ボタンを使わず、文字を入力するには

メール作成画面では、本機に向かって話した言葉を文字として入力することができます。文章に変換した後は、ボタンでの文字入力で文章を修正したり、絵文字や顔文字を追加したりできます。
話した言葉を文字として入力するには、音声入力メールサービス（有料）にお申し込みいただく必要があります。また、音声入力メールの利用料とは別にパケット通信料がかかります。
詳しくは、ドコモのｉモードサイトをご覧ください。

入力してみましょう

それでは文字入力のルールに沿って、実際にメモの作成画面で「頑張って！」と入力してみましょう。

メモの作成画面を表示させる

① お知らせ情報がない待受画面で決定を押す

② [メール][iαアプリ]を押して[メモを使う]を選び決定を押す

● はじめてメモ帳を起動させたときには、本機内の情報を利用する旨のメッセージが表示されます。[起動する]を選び決定を押します。

③ [メモを新しく作る]を選び決定を2回押す

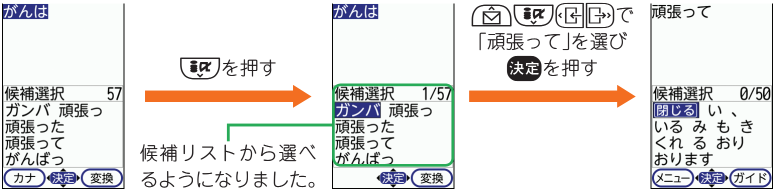
メモの作成画面が表示されます。

メモ作成画面

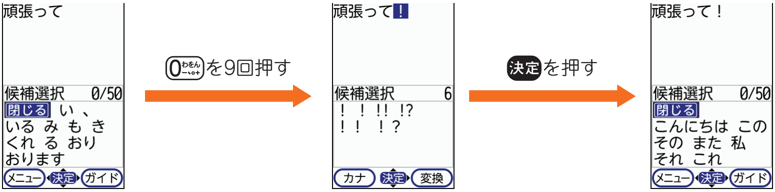
❶ 文字を入力する

● 押しすぎたときは[#]で戻ります。

❷ 漢字に変換する



❸ 記号「！」を入力する



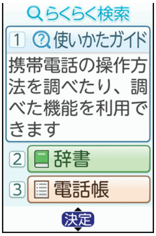
■使いかたガイドで調べよう

外出先などで手元に取扱説明書がないときなどに、携帯電話の使いかたや、困ったときの対処などを目次や索引、キーワードから調べたり、調べた機能を実行したりすることができます。

使いかたガイドの画面を表示させる

① らくらくサイト を1秒以上押す

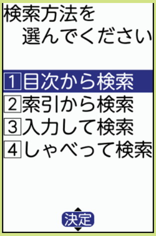
らくらく検索画面が表示されます。[使いかたガイド]を選んでいるときは使いかたガイドの概要が表示されます。



② [使いかたガイド]を選び 決定 を押す

使いかたガイドの最初の画面の見かた

目次や索引などの検索方法から、操作方法などを調べたい機能を探して表示します。



1 目次から検索
機能ごとにくくった目次から機能を検索します。

2 索引から検索
50音順に並んだ機能名から検索します。

3 入力して検索
機能名やキーワードを入力して関連する機能の一覧を表示させ、その一覧から検索します。

4 しゃべって検索
機能名やキーワードを本機に向かって発声し関連する機能の一覧を表示させ、その一覧から検索します。

以前、操作方法などを調べた機能が一覧で表示されます。

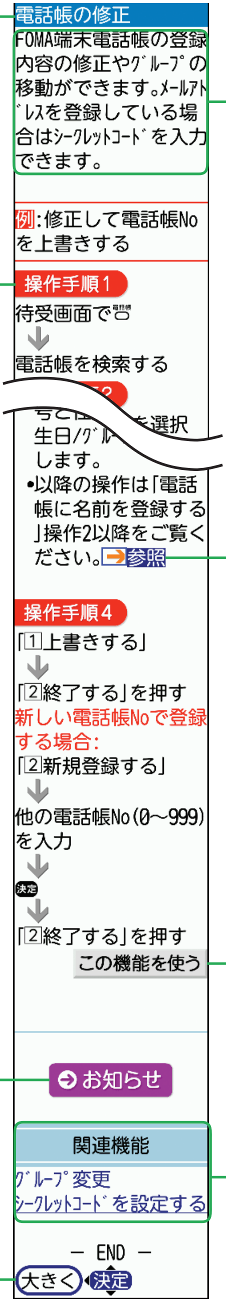
「故障かな？」と思うような状態に本機がなったときやエラーメッセージが表示されたときの対処のしかたや、問い合わせ先が確認できます。

知っていると便利なおすすめ機能をわかりやすい言葉から調べることができます。

●次ページへ

使いかたガイドの機能・操作の説明画面の見かた

次の画面は文字を小さくした状態で説明しています。



タイトル

機能の概要説明と補足
説明の文末にある〈 〉内の言葉は索引語にも使われている機能名です。

操作手順
操作のしかたと、操作の補足的な説明を記載しています。

参照
を押して「⇒参照」を選び決定を押すと、関連する説明が表示されます。

この機能を使う
を押して「この機能を使う」を選び決定を押すと、調べた機能を実行することができます。
機能を実行すると、使いかたガイドは終了します。

お知らせ
を押して「お知らせ」を選び決定を押すと、知っていると便利情報などが表示されます。

関連機能
現在確認している機能に関連する機能の一覧が表示されています。
を押して調べたい関連機能を選び決定を押すと、関連機能の説明が表示されます。

メニューを押すたびに文字の大きさが切り替わります。

電話を使おう

外出先でも連絡が取れる携帯電話は、待ち合わせのときなどにとても便利です。本機には相手の声を聞き取りやすくする機能が備わっているので、騒がしい屋外でも快適に通話することができます。

通話中に利用する便利な機能

通話をもっと快適に

はっきりボイス

まわりの雑音に応じて強調の仕方を変更し、相手の声を聞き取りやすくします。また、相手の声が小さいときには自動で大きくします。

ゆっくりボイス

相手の話す速度を調節してゆっくり聞こえるようにする機能です。
音声電話中にを押すと、ゆっくりボイスはオンになります。もう一度を押すとオフになります。

スーパーダブルマイク

まわりが騒がしい屋外などで音声電話をかけると、相手には自動で雑音がカットされて聞こえるようになります。

もう一度、会話を確認

通話メモを利用すると、音声電話を切る約1分前からの会話が、自動で録音されます。待ち合わせ場所や相手の連絡先、約束の日時など、会話の内容を確認したいときに大変便利です。
通話メモには、常に新しいものから4件分の通話が録音されています。
詳しくは、取扱説明書p.76「通話音声を録音する」をご覧ください。

自分の電話番号を確認

音声電話中に自分の電話番号がディスプレイに表示されるので、相手に電話番号を尋ねられたときなどにすぐに答えることができます。
自分の電話番号を表示しないように変更することもできます。
詳しくは、取扱説明書p.76「通話中に自分の電話番号を表示する」をご覧ください。

ヒント

海外滞在中の利用について

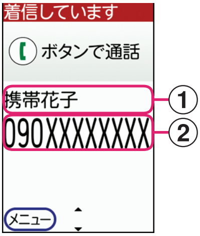
海外滞在中でも本機で電話をかけたり、受けたりすることができます。
海外で利用する前に行う準備や確認、電話のかけかた／受けかたなど、詳しくは取扱説明書p.431「海外利用」をご覧ください。

電話／テレビ電話を受けるには？

電話がかかってくると、音や光、ディスプレイなどでお知らせします。

電話がかかってきました。どちらが表示されましたか？

背面ディスプレイ



ディスプレイ

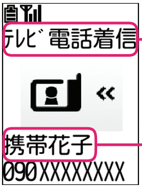
表示される内容

❶着信した電話の種類。

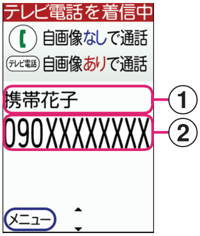
❷電話をかけてきた相手を電話帳に登録しているときは、登録名。相手が電話番号を通知せずに電話をかけてきた場合には、その理由。

①電話をかけてきた相手を電話帳に登録しているときは、登録名。相手が電話番号を通知せずに電話をかけてきた場合には、その理由。

②相手が電話番号を通知してきた場合には、その番号。



背面ディスプレイ



ディスプレイ

音声電話

着信したのは音声のみの電話です。

① 電話をかけてきた相手を確かめてから を押す

② 受話口を耳にあて、マイクに向かって話す

テレビ電話

着信したのはテレビ電話です。

① 電話をかけてきた相手を確かめてから、[テレビ電話]または[通話]を押す

② ディスプレイを見ながら話す

[テレビ電話]を押すと…

自画像が相手に送られます。

親画面
通話している相手が送信している画像です。

子画面
自分が相手に送信している画像です。

通話時間です。

[通話]を押すと…

「カメラオフ」という画像が相手に送られます。

※ テレビ電話が接続されると自動的にスピーカーホン機能が動作し、相手の声がスピーカーから大きく聞こえます。本機を耳から離して、ディスプレイを見ながら話しましょう。

話し終わったら[終話]を押して、電話を切る

電話／テレビ電話をかけるには？

電話のかけかたにはいくつかありますが、ここでは3つのかけかたを説明します。

電話番号を入力

同じ市内にかけるときでも必ず市外局番を入力してください。

① 待受画面で電話番号を入力する

② 番号を確認する

着信履歴を利用

電話をかけてきた相手や日時が「着信履歴」として記録されます。

● 着信履歴は30件を超えると、古いものから削除されます。

① 待受画面で［◁］を押す

② ［✉］［📖］で電話をかけたい相手を選ぶ

リダイヤルを利用

電話をかけると相手や日時が「リダイヤル」として記録されます。

● リダイヤルは30件を超えると、古いものから削除されます。

① 待受画面で［▷］を押す

② ［✉］［📖］で電話をかけたい相手を選ぶ

かけたい電話はどちらですか？

音声電話

［📞］を押す

テレビ電話

① テレビ電話 を押す

② 相手が電話に出たら、ディスプレイを見ながら話す

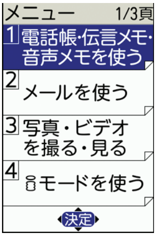
- ドコモのテレビ電話に対応した携帯電話やパソコンなどとテレビ電話ができます。ただし、相手の設定などにより、相手の映像が表示されないことがあります。
- テレビ電話中にカメラキーを押すと、外側カメラで周りの景色を相手に見せることができます。カメラキーを押すたびに外側と内側のカメラの映像が切り替わります。

話し終わったら終話キーを押して、電話を切る

電話がかかってきたときに鳴る音を変えるには？

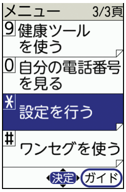
1

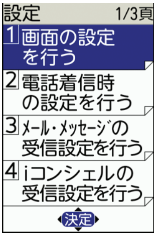
待受画面で（メニュー）を押す



2

を押して［設定を行う］を選び決定を押す



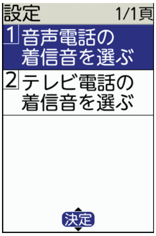


3

を押して［電話着信時の設定を行う］を選び決定を押す

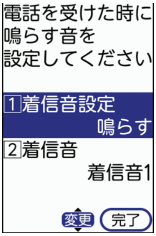
4

［電話着信時の音を選ぶ］を選び決定を押す



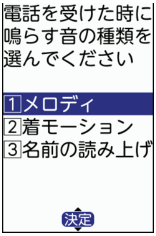
5 ［音声電話の着信音を選ぶ］を選び決定を押す

電話着信時に鳴らす音の設定画面が表示されます。



6 を押して［着信音］を選び決定を押す

鳴らす音の種類の選択画面が表示されます。



ヒント　着信音設定が「鳴らさない」になっていると･･･

着信音設定はお買い上げ時には「鳴らす」になっていますが、「鳴らさない」に変更すると、着信音の種類を変更しても、着信音は鳴りません。

7 ［メロディ］を選び決定を押す

メロディ一覧が表示されます。

ヒント　［名前の読み上げ］を選ぶと･･･

電話帳に登録されている相手から電話がかかってくると、登録されているフリガナで「○○○さんから電話です」と読み上げを行います。
電話帳に登録していない相手から電話がかかってきたときには読み上げは行いませんが、着信音は鳴ります。

●次ページへ

8 [内蔵メロディ]を選び決定を押す

内蔵メロディの一覧が表示されます。

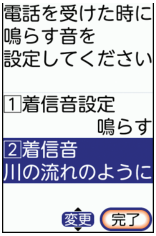
もっと便利 内蔵メロディを再生して確認するには

内蔵メロディの一覧で電話帳を押すと、選んでいるメロディが再生されます。メロディ再生中の画面で(メール)(iαアプリ)を押すと、違うメロディを続けて確認することができます。気に入ったメロディが再生されているときに決定を押すと、操作9の画面が表示されます。

9 (メール)(iαアプリ)(←)(→)を押して、鳴らしたいメロディを選び決定を押す

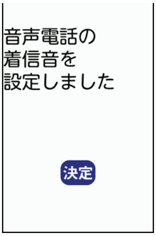
選んだメロディが表示された、電話着信時に鳴らす音の設定画面が表示されます。

- ここでは「川の流れのように」を選びました。



10 電話帳を押す

音声電話の着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。



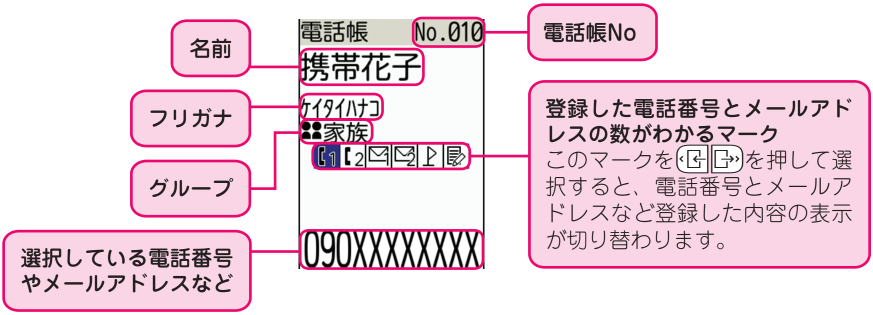
11 (終話)を押して待受画面に戻す

電話帳に登録しよう

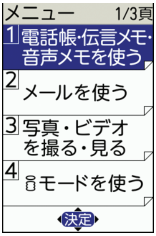
電話番号とメールアドレスの登録のしかた

電話番号やメールアドレスを電話帳に登録しておくと、それらを毎回入力する必要がなくなり、メモや記憶に頼ることなく連絡が取れるようになります。
また、電話帳に登録した相手から電話がかかってきたときには登録した名前が表示されるので、安心して電話に出ることができます。

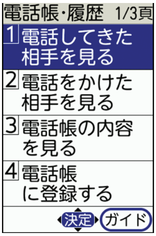
電話帳の詳細画面



1 待受画面で メニュー を押す



2 ［電話帳・伝言メモ・音声メモを使う］を選び 決定 を押す



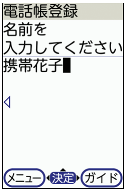
●次ページへ

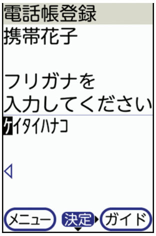
3 を押して[電話帳に登録する]を選び決定を押す

名前の入力画面が表示されます。

4 名前を入力して決定を押す

入力した名前のフリガナの入力画面が表示されます。

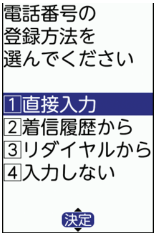




5 フリガナが正しいことを確認して決定を押す

電話番号の登録方法の選択画面が表示されます。

- フリガナは50音順検索、フリガナ検索や電話帳の音声呼び出しに使用するので、正しく入力してください。正しく入力されていない場合には、戻る iチャネルを押してフリガナを削除し、入力し直してください。



6 [直接入力]を選び決定を押す

電話番号の入力画面が表示されます。

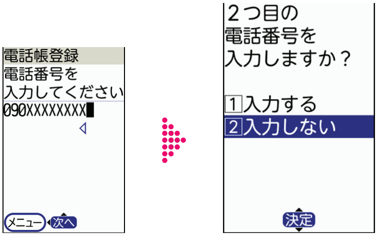
ヒント すでに電話を受けたり、かけたりしている相手を登録するときには

電話を受けた相手を登録するときには[着信履歴から]を、電話をかけた相手を登録するときには[リダイヤルから]を選んで登録すると、電話番号を間違えることなく簡単に登録することができます。詳しくは取扱説明書p.89「電話帳に電話番号を登録する」をご覧ください。
また、着信履歴やリダイヤルの画面から電話帳への登録を開始する場合には、取扱説明書p.92「リダイヤル／着信履歴からの電話帳登録」をご覧ください。

7 電話番号を入力して決定を押す

2つ目の電話番号を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

- 一般電話の番号は、必ず市外局番から入力してください。数字を( )や−などで区切る必要はありません。

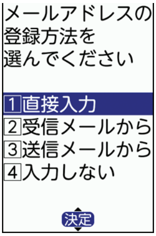


ヒント 複数の電話番号を登録するには

2つ目の電話番号を登録する場合は、確認画面で(メール)(iα)を押して[入力する]を選び、決定を押して電話番号を入力します。続けて3つまで電話番号を入力することができます。

8 [入力しない]を選び決定を押す

メールアドレスの登録方法の選択画面が表示されます。

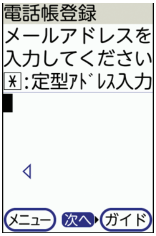


●次ページへ

9 ［直接入力］を選び決定を押す

メールアドレスの入力画面が表示されます。

● ［入力しない］を選んだ場合には、操作11に進みます。

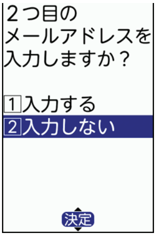


すでにメールを送受信した相手を登録するときには

メールを受信した相手を登録するときには［受信メールから］を、メールを送信した相手を登録するときには［送信メールから］を選んで登録すると、メールアドレスを間違えることなく簡単に登録することができます。
詳しくは取扱説明書p.90「電話帳にメールアドレスを登録する」をご覧ください。
また、メールの送受信履歴から電話帳への登録を開始する場合には、取扱説明書p.215「メールの送受信履歴を利用する」をご覧ください。

10 メールアドレスを入力して決定を押す

2つ目のメールアドレスを入力するかどうかの確認画面が表示されます。

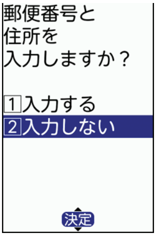


複数のメールアドレスを登録するには

2つ目のメールアドレスを登録する場合は、確認画面でを押して［入力する］を選び、決定を押してメールアドレスを入力します。続けて3つまでメールアドレスを入力することができます。

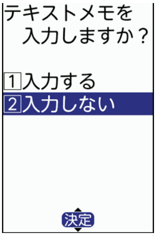
11 ［入力しない］を選び決定を押す

郵便番号と住所を入力するかどうかの確認画面が表示されます。



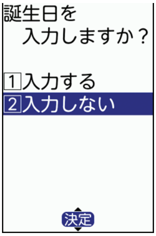
12 [入力しない]を選び決定を押す

テキストメモを入力するかどうかの確認画面が表示されます。



13 [入力しない]を選び決定を押す

誕生日を入力するかどうかの確認画面が表示されます。



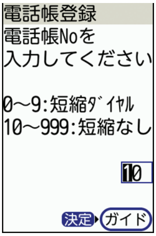
14 [入力しない]を選び決定を押す

登録するグループの選択画面が表示されます。

15 を押して登録するグループを選び決定を押す

電話帳Noの入力画面が表示されます。

● 「グループなし」以外はグループ名を変更することができます。

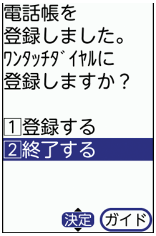


●次ページへ

16 電話帳Noを入力して決定を押す

ワンタッチダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- 電話帳Noは電話帳データの登録番号です。10～999のうち使用されていない一番小さい電話帳Noが自動で入力されますが、自分で入力することもできます。

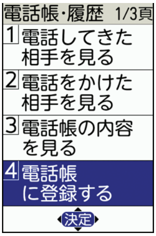


もっと便利 電話帳Noを上手に利用するには

電話帳No0～9に登録すると、短縮ダイヤル(ツータッチダイヤル)で電話をかけることができます。詳しくは、取扱説明書p.107「ボタン2つで電話をかける」をご覧ください。

17 [終了する]を選び決定を押す

電話帳のメニュー画面が表示されます。



18 を押して待受画面に戻す

もっと便利 電話帳の内容を変えたいときには

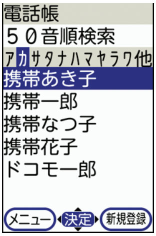
登録した電話帳の内容を変更したり、追加したりするときは、はじめから登録し直す必要はありません。
変更したり、追加したりするには取扱説明書p.97「電話帳の修正」をご覧ください。

電話帳を使って電話をかける

電話帳を登録したら、電話帳を利用して電話をかけてみましょう。
ここでは、お買い上げ時に設定されている検索方法で説明します。

待受画面で[電話帳]を押す

電話帳の50音順検索画面が表示されます。



↓

[✉][🔍][←][→]を押して電話をかける相手を選び[決定]を押す

電話帳が表示されます。

↓

かけたい電話はどちらですか？

- **音声電話**：[決定]または[発信]を押す
- **テレビ電話**：[テレビ電話]を押す

↓

話し終わったら[終話]を押して、電話を切る

もっと便利 電話帳に登録されている相手を見つけやすくするには

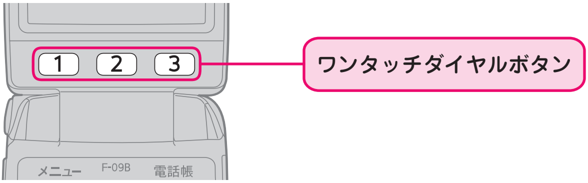
待受画面で[電話帳]を押したときに表示される検索方法は次の中から選ぶことができます。

●50音順検索　●グループ検索　●音声検索　●フリガナ検索
●電話番号検索　●電話帳No検索　●テキストメモ検索

表示される検索方法を変更するには次のように操作します。
待受画面で[メニュー]を押す→[電話帳・伝言メモ・音声メモを使う]を選び[決定]を押す→[✉][🔍]を押して[電話帳の内容を見る]を選び[決定]を押す→表示させたい検索方法を選び[メニュー]を押す→[終話]を押す

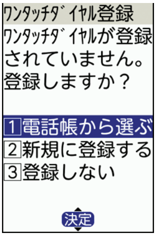
ワンタッチダイヤルの登録のしかた

よく連絡を取る相手の電話番号やメールアドレスをワンタッチダイヤルに登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送ったりすることができます。3つのワンタッチダイヤルのそれぞれに、電話番号とメールアドレスを1つずつ登録することができます。
ここでは、50音順検索を利用してワンタッチダイヤルに登録する方法を説明します。



1 待受画面でワンタッチダイヤルボタン(1～3のいずれか1つ)を押す

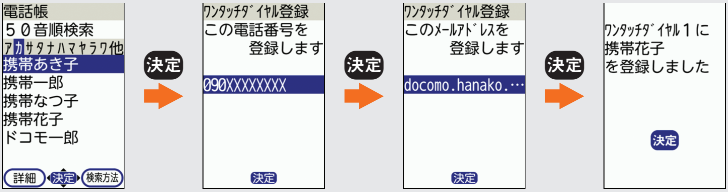
ワンタッチダイヤルを登録するかどうかの確認画面が表示されます。



2 [電話帳から選ぶ]を選び決定を押す

50音順検索画面が表示されたら、次の順に電話番号、メールアドレスをワンタッチダイヤルに登録します。

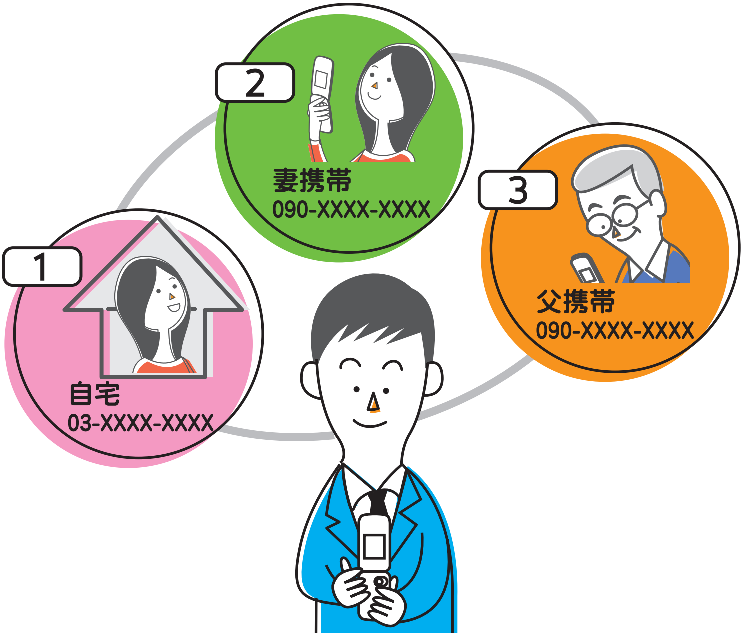
①登録する相手を選ぶ　②電話番号を選ぶ　③メールアドレスを選ぶ　④専用の着信音を[設定しない]を選ぶ



3 決定を押す

ワンタッチダイヤルの登録内容が画面に表示されます。

4 登録内容を確認したら、終話キーを押して待受画面に戻す



ワンタッチダイヤルを使う

待受画面で登録済みのワンタッチダイヤルボタンを押すと、登録内容が表示され、電話やテレビ電話、メール作成ができます。

待受画面で[1]～[3]を押す

ワンタッチダイヤルを使って行いたい操作は何ですか？

音声電話

[発信キー]を押す

テレビ電話

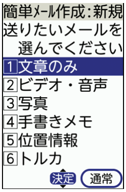
[テレビ電話]を押す

メール

[メールキー]を押す

通常メール作成画面

または



簡単メール作成画面

もっと便利！ もっと簡単に電話をかけるには

待受画面で登録済みのワンタッチダイヤルボタンを1秒以上押すと、登録内容が表示されずに、すぐに音声電話がかかります。

メールを使おう

文字として情報を伝えたいときや、喜びや感謝の気持ちなどを文字で表現したいときなどには、メールを使ってみましょう。電話が使えないところにいる相手にも用件が伝わるということも、メールの魅力のひとつです。

2つのメール作成モード

本機のメール作成には、「簡単メール」と「通常メール」という2種類のモードがあります。新しくメールを作成するときの操作の違いは、次のとおりです。

待受画面で を1秒以上押したら、次のどちらの画面が表示されましたか？

簡単メールモード

簡単メール作成：新規
送りたいメールを
選んでください
1 文章のみ
2 ビデオ・音声
3 写真
4 手書きメモ
5 位置情報
6 トルカ
決定　通常

簡単メール作成画面

手引きに従って送信まで操作していくモードです。メールの使い始めに適しています。

送りたいメールの種類を選び 決定

操作手順に沿って、メールを作成

通常メールモード

手引きに従うことなく、自分の好きな項目から作成ができるモードです。

メール作成：新規
宛先：
題名：
本文：
装飾：設定なし
送信する
メニュー　決定　簡単

通常メール作成画面

項目を選び 決定

手引きに従うことなく、メールを作成

メール作成モードを切り替えるには

電話帳 / 1 あ .../@

1 切替える
2 元の画面に戻る
決定

メールの切り替え画面

メール作成中の画面の右下に 通常 が表示されたときは通常メールに、 簡単 が表示されたときは簡単メールに切り替えることができます。

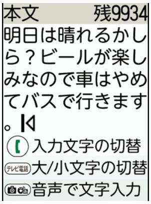
※本書では、通常メールモードでのメールの送りかた、読みかたを説明しています。簡単メールモードの操作については、取扱説明書p.160「簡単な操作でｉモードメールを作成・送信」をご覧ください。

メールを送る

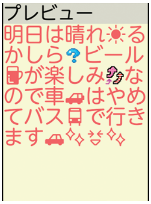
おまかせ絵文字を使って簡単に絵文字を挿入したり、たくさんの絵文字や顔文字を一つ一つ選んで組み合わせてオリジナルのメール作成したりすることができます。文字だけでない、楽しくカラフルで動きのあるメールを送ることができます。
文字を絵文字や顔文字に置き換えれば、少ない文字数で気持ちを伝えることもできます。

文字だけのメールと絵文字を使ったメールの違い

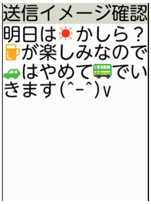
下の画面は、同じ内容のメールです。一番左側の文字だけのメールと比べて、絵文字や顔文字を使ったメールは、とても生き生きとして、メールを受け取った人も楽しくなりそうです。



文字だけのメール



おまかせ絵文字で絵文字を挿入した例



絵文字や顔文字を組み合わせた例

デコメール®テンプレートを使用した例

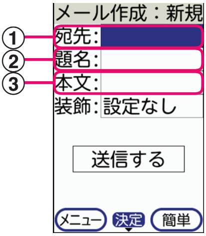
1 待受画面で（メールボタン）を1秒以上押す

メール作成画面が表示されます。

2 宛名、題名、本文を入力する

宛名、題名、本文をそれぞれを入力するたびに、メール作成画面に戻ります。

- 宛名、題名、本文は自分の好きな順番で入力することができます。



① 宛先欄を選び決定を押すと、メールを送る相手を指定する方法の選択画面が表示されます。

最近送信した人	最近送ったメールの履歴が最大30件表示されるので、最近メールを送った相手に追加でお知らせしたいときなどに便利です。
最近受信した人	最近受け取ったメールの履歴が最大30件表示されるので、最近メールをくれた相手に返事がしたいときなどに便利です。
電話帳から選ぶ	登録している電話帳が表示されます。 電話帳の検索方法に従って、メールを送る相手を選びます。
直接入力する	これまでにメールのやり取りのない相手や、電話帳にメールアドレスが登録されていない相手にメールを送信する場合には、メールアドレスを直接入力する必要があります。

② 題名欄を選び決定を押すと、題名の入力画面が表示されます。
題名には絵文字をつけることもできます。

③ 本文欄を選び決定を押すと、本文の入力画面が表示されます。
絵文字やデコメ絵文字®を挿入したり、文字の大きさや色を変えたりするには、本文の入力画面でメニューを押して、次の項目を表示させます。

絵文字・記号	挿入したいデコメ絵文字®、絵文字、記号を［メール］［iα］［←］［→］で選び決定を押します。
デコレーション	文字の色や大きさを変えたり、文字に動きをつけたり、背景に色をつけたりすることができます。
おまかせ絵文字	本文を入力したあとに[おまかせ絵文字]を選ぶと、本文の内容にあわせて、絵文字やデコメ絵文字®が挿入されたり、背景色や文字の色が変更されたりした画面が表示されます。 電話帳を押すと、絵文字やデコメ絵文字®が異なるパターンで挿入されている画面に切り替わります。好きな組み合わせを選び決定を押します。

●次ページへ

3 [メール][iα]を押して[送信する]を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

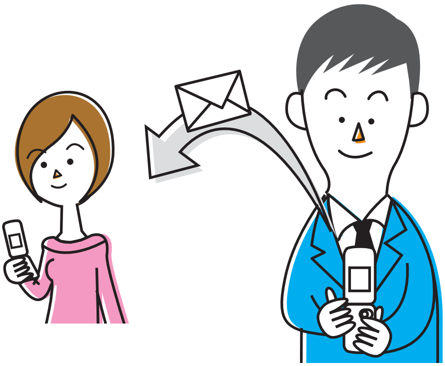
4 [終話]を押して待受画面に戻す

もっと便利 デコメール®テンプレートを使ったメールを簡単に作成するには

デコメール®テンプレートは、季節や行事、挨拶などにあわせてイラストや文字があらかじめデザインされています。デコメール®テンプレートを使うと、絵はがきやメッセージカードのようなメールを簡単に作成することができます。

デコメール®テンプレートを使うには、次のように操作します。

本文を入力した後、装飾欄を選び決定を押す→「テンプレート設定」を選び決定を押す→[メール][iα][◁][▷]で読み込むデコメール®テンプレートを選び[電話帳]を押す→デコメール®テンプレートの内容を確認し決定を押す→本文の挿入位置を指定して決定を押す→決定を押す



届いたメールを読む

次に、届いたメールを読む方法を覚えましょう。
メールを受信すると、音や光、ディスプレイの表示などでお知らせします。

受信すると…

<本機を閉じているとき>

背面

メール受信後にマークが表示されます。

受信中と未読メールがあるときにランプが点滅します。

<本機を開いているとき>

「ひつじのしつじくん®」
©NTT DOCOMO

ディスプレイ

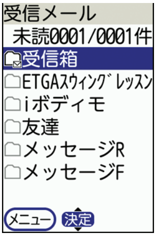
読んでいないメールがあることを示すマークが表示されます。

「メールあり」というメッセージが表示されます。

1 待受画面に「メールあり」と表示されているときに（✉）を押す

受信メールのフォルダ一覧が表示されます。

「ひつじのしつじくん®」
©NTT DOCOMO



●次ページへ

2 ［受信箱］を選び決定を押す

届いたメールの一覧が表示されます。

届いたメールのうち、読んでいないメールには✉が付いています。

もっと便利 待受画面に「メールあり」と表示されていないときには

まだ読んでいないメールがあっても、操作によっては待受画面の「メールあり」というメッセージが消えてしまうことがあります。その場合には、本書p.46「受信箱のメール一覧からデコメ絵文字®や顔文字を使って返信」の操作1～3を行い、メールの一覧を表示させることができます。

ヒント 複数のメールが届いているとき

メールの一覧で［✉］［iα］［←］［→］を押すと、これから読むメールを選ぶことができます。メールの内容を表示しているときに［←］［→］を押すと、他のメールを表示することができます。

3 ［✉］［iα］［←］［→］を押して読んでいないメールを選び決定を押す

4 メールを読み終わったら、［⌒］を押して待受画面に戻す

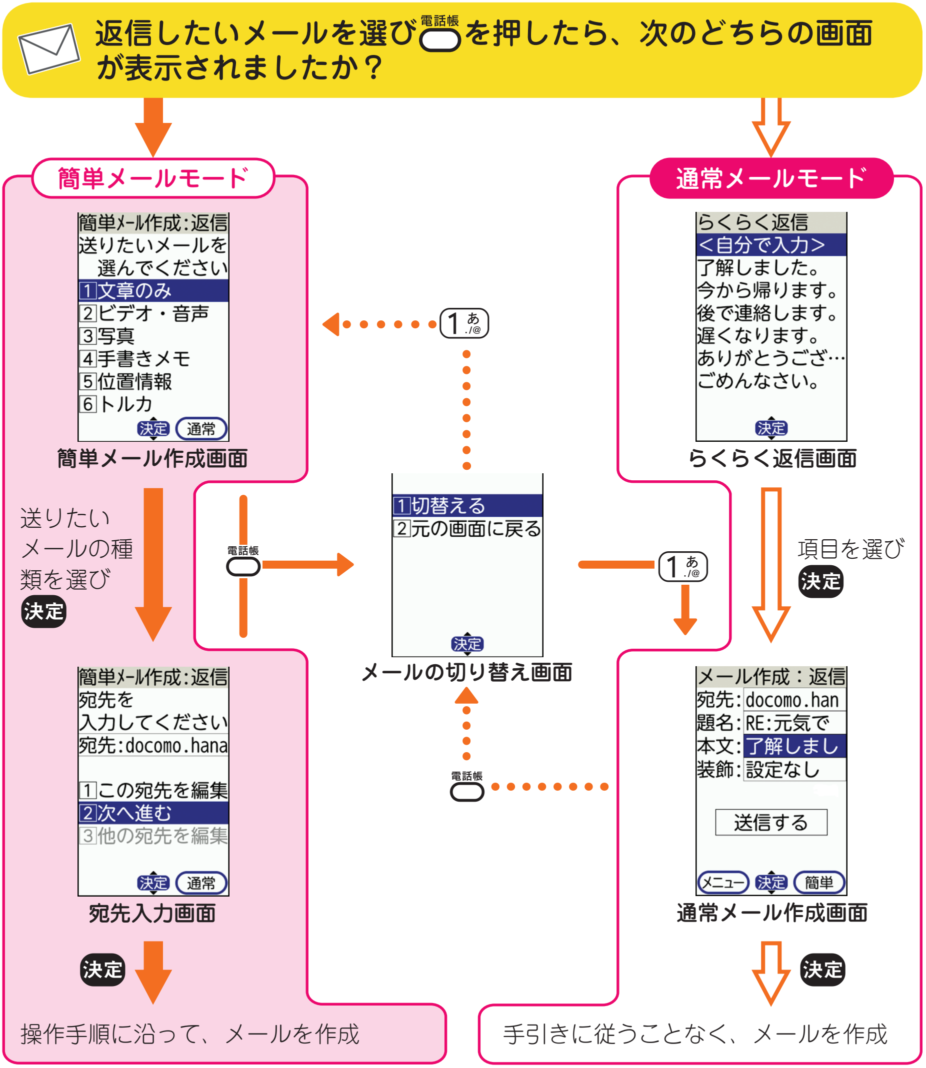
- 待受画面に戻さずにメールにそのまま返信するには、［⌒］を押さずに、本書p.47「受信箱のメール一覧からデコメ絵文字®や顔文字を使って返信」の操作5に進んでください。

届いたメールに返信する

次に、届いたメールに返信する方法を覚えましょう。

メール作成モードによる返信操作の違い

受信箱のメール一覧から返信をすると、設定されているメール作成モードによって表示される画面が異なります。メール作成モードによる操作の違いは、次のとおりです。

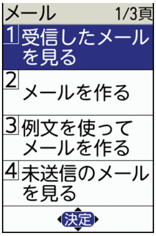


※本書では、通常メールモードでのメールの返信のしかたを説明しています。

受信箱のメール一覧からデコメ絵文字®や顔文字を使って返信

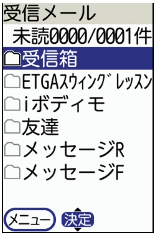
こんやの 🍷🍷 楽しみです (^-^)v

1 待受画面で✉を押す



2 ［受信したメールを見る］を選び決定を押す

受信メールのフォルダ一覧が表示されます。



3 ［受信箱］を選び決定を押す

届いたメールの一覧が表示されます。

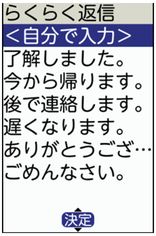
4 ✉ iα ◁ ▷を押して返信するメールを選び決定を押す

メールの内容が表示されます。

- 内容を確認せずに電話帳を押すと、操作6に進みます。

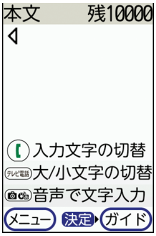
5 メールの内容が表示された画面で電話帳を押す

らくらく返信の本文選択画面が表示されます。

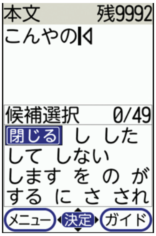


6 [<自分で入力>]を選び決定を押す

本文の入力画面が表示されます。



7 本文の入力画面で「こんやの」と入力し決定を押す



もっと便利! 音声入力メールサービス(有料)について

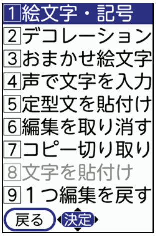
本文の入力画面で📷を押すと、音声で本文を入力できます。詳しくは取扱説明書p.419「音声で文字を入力する」をご覧ください。

メールを使おう

●次ページへ

8 本文の入力画面でメニューを押す

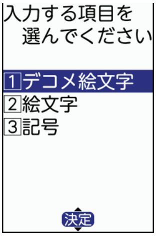
サブメニューが表示されます。



> **もっと便利！ 文字入力画面のサブメニュー操作**
>
> 文字入力画面でメニューを押して表示されるサブメニューからは、絵文字以外にも、記号、定型文などを選ぶことができます。

9 ［絵文字・記号］を選び決定を押す

入力する項目の選択画面が表示されます。



10 ［デコメ絵文字］を選び決定を押す

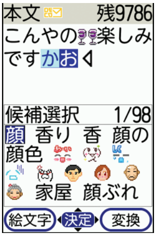
デコメ絵文字®の一覧が表示されます。

- ここで「絵文字」を選び決定を押すと、絵文字の一覧が表示されます。

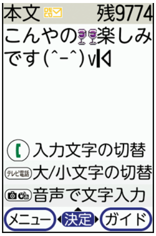
11 （キー）を押して「（ワイングラス）」を選び決定を押す

12 本文入力画面で「楽しみです」と入力後、続けて「かお」と入力し を押す

候補選択リストから文字が選べるようになります。

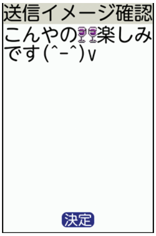


13 を押して「(^−^)v」を選び決定を2回押す



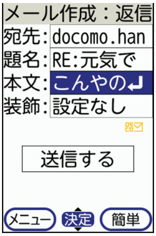
14 本文を確認して決定を押す

送信イメージの確認画面が表示されます。



15 送信イメージを確認して決定を押す

メール作成画面が表示されます。

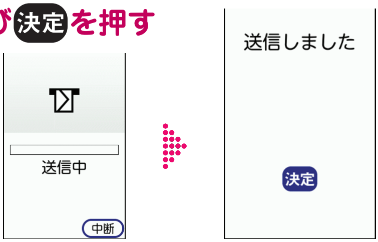


メールを使おう

●次ページへ

16 を押して［送信する］を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。



17 を押して待受画面に戻す

絵文字を使うときには注意しましょう

絵文字を使ったメールをドコモの携帯電話以外に送ると、類似した絵文字に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によっては、正しく表示されないことがあります。

写真をつけて返信

本機のカメラで撮った写真をメールにつけて送りましょう。ここでは、届いたメールに撮った写真をつけて返信する方法を説明します。

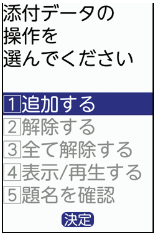
1 本書p.46「受信箱のメール一覧からデコメ絵文字®や顔文字を使って返信」のとおり操作を行い、メールの本文を入力する

メール作成画面が表示されます。

2 メール作成画面でメニューを押す

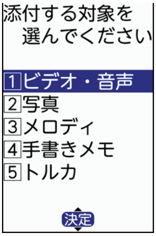
3 を押して[添付データ]を選び決定を押す

添付データの操作を選択する画面が表示されます。



4 [追加する]を選び決定を押す

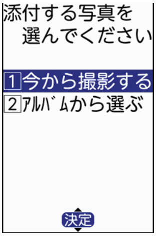
添付する対象の選択画面が表示されます。



●次ページへ

5 を押して[写真]を選び決定を押す

添付する写真を選択する画面が表示されます。



もっと便利 本体に保存している写真をつけるには

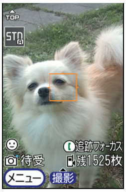
添付する写真を選択する画面でを押して[アルバムから選ぶ]を選び決定を押し、[撮影した写真]を選び決定を押すと、本体に保存している写真の一覧が表示されます。を押して送りたい写真を選び決定を押します。選んだ写真の大きさによってはサイズを変更するかどうかのメッセージが表示されます。
写真を撮って保存する方法は、本書p.60「写真を撮って保存する」をご覧ください。

6 [今から撮影する]を選び決定を押す

写真撮影画面が表示されます。

7 被写体にカメラを向けて静止させ、ピントが合ったら決定を押す

撮影が完了し、撮影した写真が表示されます。

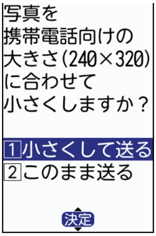


8 撮影した写真を確認し決定を押す

写真を本体に保存した旨のメッセージが表示されます。

9 決定を押す

写真の大きさを小さくして送るかどうかの確認画面が表示されます。



10 [小さくして送る]を選び決定を押す

添付データがあることを示す表示がされているメール作成画面が表示されます。

- メールを受け取る相手の携帯電話の種類によっては、本機で撮影した写真の大きさのままで送ると、写真をうまく受け取れなかったり、きれいに表示できなかったりすることがあります。
  相手が受け取りやすくするためには、小さいサイズ(240×320)に変更しましょう。

11 [送信する]を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

12 を押して待受画面に戻す

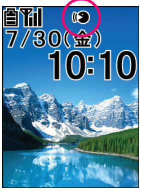
音声読み上げを使おう

表示中の機能の説明やｉモードサイト、メールの内容を音声で読み上げるように設定することができます。読み上げる声質（女性・男性）を選んだり、読み上げる速さや音量を選んだりすることもできます。
読み上げ方法には2種類ありますが、ここでは、[読み上げ]を押したときだけ読み上げを行う「手動読み上げ」の設定方法について説明します。

読み上げを設定中は・・・

「ひつじのしつじくん®」
©NTT DOCOMO

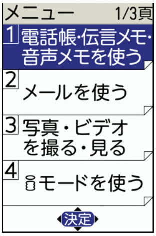
ディスプレイ



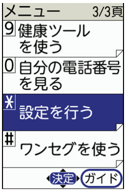
背面ディスプレイ

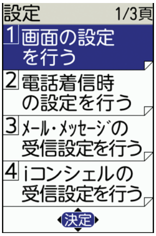
ディスプレイと背面ディスプレイには、読み上げが設定されていることを示すマークが表示されます。読み上げ中はマークが点滅します。

1 待受画面で[メニュー]を押す

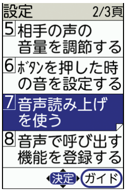


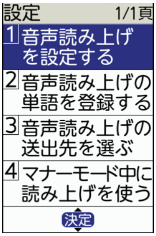
2 [メール] [iα]を押して[設定を行う]を選び[決定]を押す





3 を押して[音声読み上げを使う]を選び決定を押す



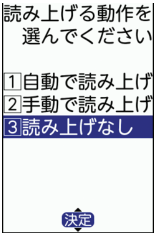


4 [音声読み上げを設定する]を選び決定を押す

音声読み上げの設定画面が表示されます。

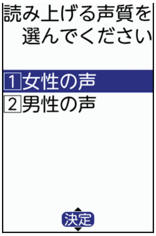
5 [動作]を選び決定を押す

動作の選択画面が表示されます。



6 を押して[手動で読み上げ]を選び決定を押す

声質の選択画面が表示されます。



もっと便利

[手動で読み上げ]を選んだ後に声質を確認するには

声質の選択画面でを押すと、声質を選ぶ操作の説明を読み上げます。その後、[女性の声]または[男性の声]を選びを押すと、それぞれの声質で読み上げが行われます。

音声読み上げを使おう

●次ページへ

7 で声質を選び［決定］を押す

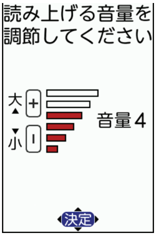
速さの選択画面が表示されます。

もっと便利！ ［手動で読み上げ］を選んだ後に速さを確認するには

速さの選択画面でを押すと、速さを選ぶ操作の説明を読み上げます。その後、で速さを選びを押すと、それぞれの速さで読み上げが行われます。

8 で速さを選び［決定］を押す

音量の調節画面が表示されます。



もっと便利！ ［手動で読み上げ］を選んだ後に音量を確認するには

で音量を選びを押すと、それぞれの音量で読み上げが行われます。

9 または［＋］［－］で音量を調節して［決定］を押す

操作4から操作9で設定した項目が一覧表示されます。

もっと便利！ 音声読み上げの設定内容を変更するには

一覧表示画面から「声質」や「速さ」といった一部の項目だけを変更することができます。設定内容の一覧画面でを押して項目を選び、［決定］を押します。後は、本書の説明順に作業を進めます。

10 電話帳を押す

音声読み上げを設定した旨のメッセージが表示されます。

11 を押して待受画面に戻す

ディスプレイ上部に音声読み上げが設定されたことを示すマークが表示されます。
待受画面でを押すと、日時や電池残量などが読み上げられます。その他の画面でもを押して、読み上げ機能を確認してみましょう。

「ひつじのしつじくん®」
©NTT DOCOMO

もっと便利 マナーモード中の音声読み上げを設定するには

マナーモード中でも、受話口から読み上げを聞くことができます。スピーカーからは読み上げ音声が鳴らないので、静かな場所などでもまわりの人に迷惑をかけずに利用できます。設定方法は、取扱説明書p.151「マナーモード中の読み上げ設定」をご覧ください。

もっと便利 読み上げるときの音声がいつでも受話口から聞こえるようにするには

音声読み上げを設定した場合の音声はスピーカーから聞こえますが、受話口から聞こえるように変更することができます。大きな音での読み上げが望ましくない場所では便利な機能です。詳しくは、取扱説明書p.151「音声読み上げの送出先切り替え」をご覧ください。

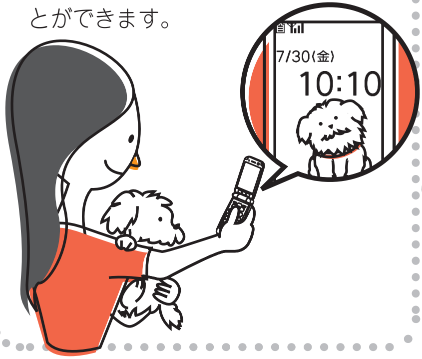
カメラを使おう

日常生活のちょっとしたシーンの写真を撮り、待受画面に設定する方法を説明します。季節の花や家族の写真、楽しい旅のシーンなどを待受画面に設定しておけば、本機を使う楽しみが広がるでしょう。
また、とても簡単にビデオを撮影することもできます。その方法を紹介します。

カメラ機能でできること

写真を撮る

撮った写真は、待受画面に使用したり、電話やメールが誰からきたかがすぐにわかるようにワンタッチダイヤルの着信画像に使用したりすることができます。

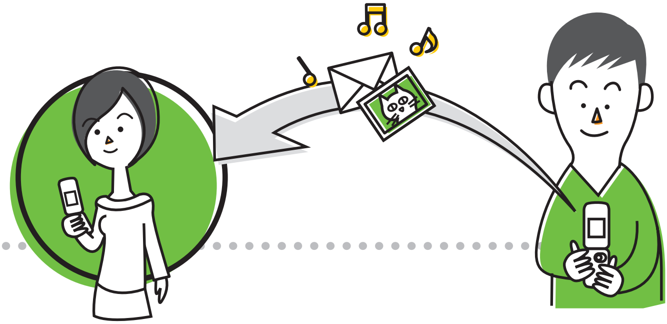


ビデオを撮る

動いているシーンをそのまま残したいときには、ビデオ機能を使うことができます。

写真やビデオを利用する

写真やビデオは、メール機能や赤外線機能を利用して他の人に送ることができます。また、撮影した写真やビデオをmicroSDカードへ保存したり、データリンクソフトを使用してパソコンに転送したりすることもできます。

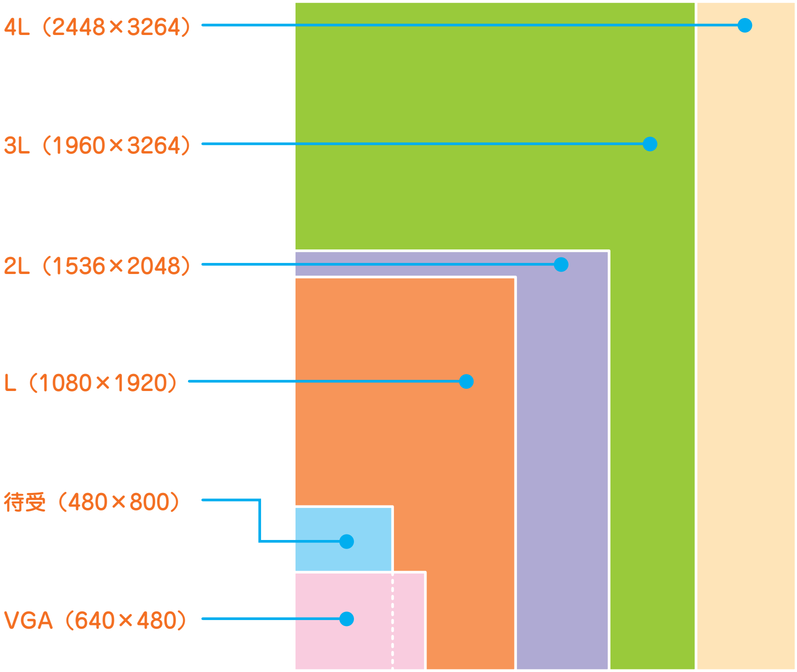


※ microSDカードの使いかたについては、取扱説明書をご覧ください。

写真やビデオの大きさについて

■写真の撮影サイズ

本機ではさまざまなサイズの写真を撮ることができます。待受画面に設定することだけが目的であれば、お買い上げ時の「待受」のままに設定しておけばいいでしょう。パソコンの画面に大きく表示させたり、印刷したりするためには、それより大きな撮影サイズに変更してください。



※撮影サイズを表す枠はイメージです。実際のサイズとは異なります。

パソコンなどを使って大きなサイズの写真を小さくすることはできますが、その逆はできません。保存容量に余裕があるときには、大きなサイズに設定しておくとよいでしょう。ただし、大きなサイズの写真は保存容量を多く使うので、microSDカードに保存することをお勧めします。

撮影サイズの変更方法については、取扱説明書p.264「撮影サイズの設定」をご覧ください。

■ビデオサイズ（容量）

「メール添付･小」「メール添付･大」「microSD･無制限」からファイルサイズを選びます。「microSD・無制限」を選択するには、microSDカードが必要です。

ビデオの画像サイズとファイルサイズの変更方法については、取扱説明書p.264の「ビデオサイズ（容量）の設定」をご覧ください。

写真を撮って保存する

1

待受画面で[📷]を押す

写真撮影画面が表示されます。

- カメラが起動したら、FOMA端末を閉じた状態で背面ディスプレイを見ながら撮影することもできます。

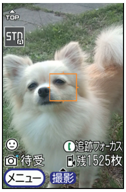
撮影する写真の大きさを表しています。

2

被写体にカメラを向けて静止させ、ピントが合ったら[決定]を押す

撮影が完了し、撮影した写真が表示されます。

- 画面中央のフォーカス枠がオレンジ色になり、自動的にピントを合わせます。また、撮影状況に合わせた最適な設定に切り替わります。
- FOMA端末を閉じているときは[カメラ]を押します。

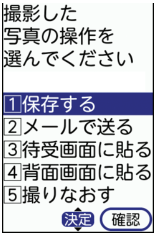


3

撮影した写真を確認し[決定]を押す

撮影した写真をどのようにするかの選択画面が表示されます。

- [電話帳]を押すと、撮影した写真を確認することができます。
- FOMA端末を閉じた状態で撮影しているときには、保存の確認画面は表示されずに保存されます。



4

[保存する]を選び[決定]を押す

写真を本体に保存した旨のメッセージが表示されます。

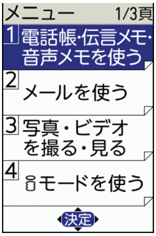
- [決定]を押すと、写真撮影画面に戻ります。続けて撮影するには、操作2～4を繰り返します。

5

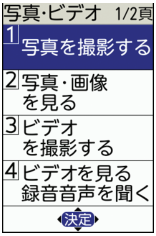
撮影が終了したら、[終話]を押して待受画面に戻す

撮った写真を見る

1 待受画面で（メニュー）を押す

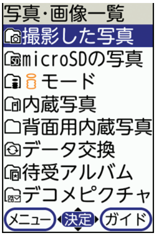


2 （✉）（iα）を押して［写真・ビデオを撮る・見る］を選び決定を押す



3 （✉）（iα）を押して［写真・画像を見る］を選び決定を押す

アルバムを選択する画面が表示されます。



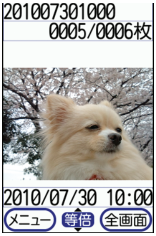
4 ［撮影した写真］を選び決定を押す

これまでに撮影した写真の一覧が表示されます。

●次ページへ

5 を押して見たい写真を選び決定を押す

写真が大きく表示されます。



もっと便利 他の写真を見たり、画面いっぱいに表示させたりするには

1枚の写真が大きく表示されている画面でを押すと、同じアルバムに保存されている写真を次々に表示させることができます。
電話帳を押すと、写真を全画面表示させることができます。画面に表示しきれない大きなサイズの画像は、スクロールして全体が表示されます。

6 写真を見終わったら、を押して待受画面に戻す

ヒント 撮影した写真を整理するには

「撮影した写真」にたくさんの写真を保存していると、見たい写真をすぐに探すことができなくなります。そのようなときにはアルバムを追加し、それぞれに「○○ちゃん」「旅行」「花」などわかりやすいタイトルをつけて写真を分類しておくことも写真を探しやすくする方法のひとつです。

- アルバムを追加する方法
  待受画面でメニューを押す→[写真・ビデオを撮る・見る]を選び決定を押す→[写真・画像を見る]を選び決定を押す→メニューを押す→[アルバムを追加]を選び決定を押す→アルバム名を入力して決定を押す
- 追加したアルバムに写真を移動する方法
  写真の一覧が表示された画面でメニューを押す→[移動する]を選び決定を押す→[アルバムへ移動]を選び決定を押す→[選択1件][選択複数件][アルバム内全件]のいずれかを選び決定を押す→([選択複数件]を選んだときには写真を選ぶ画面が表示されます)→移動先のアルバムを選んで決定を押す

写真を待受画面に設定する

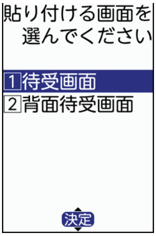
1

本書p.61「撮った写真を見る」の操作1～4を行い、写真の一覧を表示させ、を押して待受画面に設定したい写真を選びメニューを押す

その写真に対して操作できるメニューが表示されます。

2

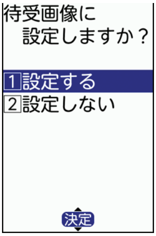
を押して[画面に貼る]を選び決定を押す



3

を押して[待受画面]を選び決定を押す

待受画像を設定するかどうかの確認画面が表示されます。



4

[設定する]を選び決定を押す

待受画面に設定した旨のメッセージが表示されます。

5

を押して待受画面に戻す

待受画面には、いま設定したばかりの写真が表示されます。

ビデオを撮影する

1 待受画面で（カメラキー）を1秒以上押し、（メールキー）（iモードキー）を押して[ビデオ撮影]を選び決定を押す

現時点で撮影（保存）できる残りの最大撮影時間の目安が表示されます。

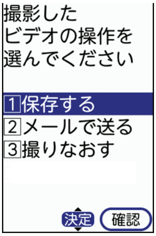
ビデオ撮影画面が表示されます。

- カメラが起動したら、FOMA端末を閉じた状態で背面ディスプレイを見ながら撮影することもできます。

2 被写体にカメラを向け、撮影を開始したいときに決定を押し、終了したいときに決定を押す

- 撮影中にメニューを押して、撮影の一時停止と再開ができます。
- FOMA端末を閉じているときは撮影開始、終了とも（サイドキー）を押します。

3 撮影したビデオを確認し決定を押す



撮影したビデオをどのようにするかの選択画面が表示されます。

- 電話帳を押すと、撮影したビデオを確認することができます。
- FOMA端末を閉じた状態で撮影しているときには、保存の確認画面は表示されずに保存されます。

4 ［保存する］を選び決定を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。

- 決定を押すとビデオ撮影画面に戻ります。続けて撮影するには、操作2～4を繰り返します。

5 撮影が終了したら、（終話キー）を押して待受画面に戻す

バーコードリーダーで読み取ろう

雑誌や広告などに印刷されているJANコードやQRコードなどを読み取って、簡単に電話をかけたり、メールを送ったり、インターネットに接続したりすることができます。

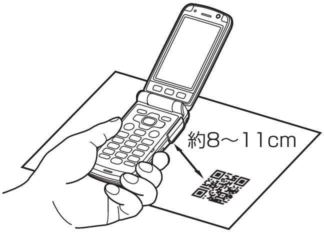
JANコード	幅の異なる縦の線(バー)で数字を表現しているバーコードです。8桁(JAN8)または13桁(JAN13)のバーコードを読み取れます。 右のJANコードでは、「4942857315721」という文字情報を読み取れます。	4 942857 315721
QRコード	縦横方向の模様で英数字、漢字、ひらがな、カタカナ、絵文字、メロディ、画像などのデータを表現している2次元コードです。 右のQRコードでは、「株式会社NTTドコモ」という文字情報を読み取れます。	

1 待受画面で を1秒以上押す

2 を押して[バーコード読取り]を選び決定を押す

3 外側カメラをコードから約8 ～ 11cm離して読み取る

コードが読み取られると確認音が鳴り、読み取ったデータの内容が表示されます。



※データを選択したりメニューを選んだりすることで、電話をかける、メールを作成する、サイトに接続する、ブックマークに登録する、静止画を保存する、文字情報をコピーするなど、さまざまな操作ができます。

ワンセグを楽しもう

**ワンセグとは、携帯電話などで楽しめるデジタルテレビ放送のことです。
外出先でテレビを見ることができるだけでなく、データ放送を利用して番組に関するさまざまな情報やニュースなどを知ることができます。**

> **パケット通信料について**
>
> ワンセグの映像・音声・データ放送受信にはパケット通信料はかかりませんが、データ放送サイトやｉモードサイトに接続すると、別途パケット通信料がかかります。パケット通信料の詳細についてはドコモのホームページをご覧ください。

ワンセグでできること

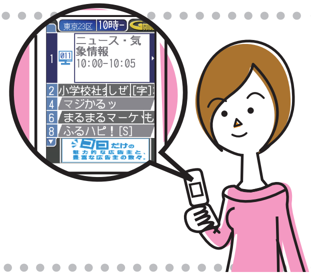
テレビを見る

外出先でも手軽にテレビを楽しめます。本機を横にすると、横画面で映像を大きく見ることができます。

※ワンセグアンテナは本体に内蔵されており、FOMA端末全体がアンテナの役割をしています。よりよい条件で受信するために、FOMA端末を持ってワンセグ視聴をする場合は、手で覆う部分が最小になるようにしてください。

番組表を利用する

現在放送中の番組を確認できるのはもちろんのこと、1週間先の番組を確認することもできます。番組表ｉアプリから番組を選択して、視聴予約したり、そのままワンセグを起動させたりすることもできます。



番組に参加する

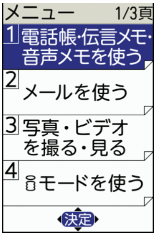
データ放送を利用すると、クイズ番組に参加できたり、番組で紹介された場所や商品の詳しい情報を取得したりすることができます。
また、ニュースや天気予報などは、放送時間を待たなくても確認することができます。

※視聴予約、番組表ｉアプリの使いかたについては、取扱説明書をご覧ください。

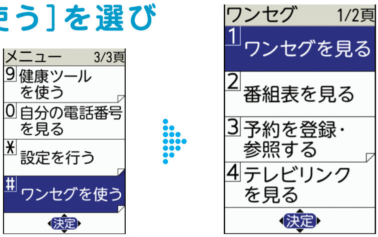
ワンセグを見る前に

ワンセグを視聴するには、ワンセグをご覧になる地域で受信できるチャンネルリストを登録する必要があります。

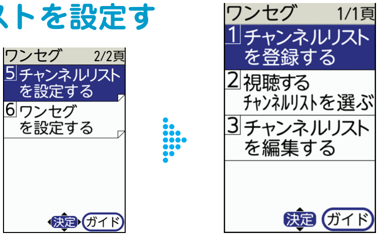
1 待受画面でメニューを押す



2 を押して［ワンセグを使う］を選び決定を押す

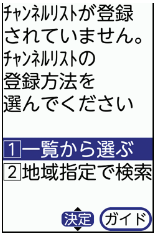


3 を押して［チャンネルリストを設定する］を選び決定を押す



4 ［チャンネルリストを登録する］を選び決定を押す

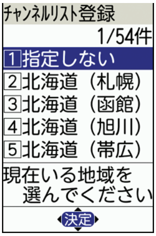
チャンネルリストの登録方法の選択画面が表示されます。



●次ページへ

5 を押して［地域指定で検索］を選び決定を押す

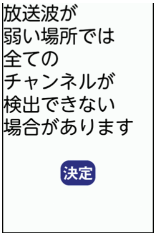
視聴地域の一覧が表示されます。



6 で地域を選び決定を押す

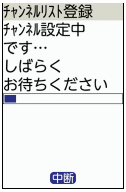
放送波が弱いところではすべてのチャンネルが検出できない場合がある旨のメッセージが表示されます。

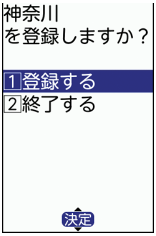
● ここでは「神奈川」を選択しました。



7 決定を押す

チャンネル設定中の画面が表示されます。設定が終了すると、地域を登録するかどうかの確認画面が表示されます。





8 ［登録する］を選び決定を押す

チャンネルリストを設定した旨のメッセージが表示されます。

● チャンネルリストを登録しなおすときには、視聴用に設定するかどうかの確認画面が表示されます。［設定する］を選び決定を押すと、チャンネルリストを設定した旨のメッセージが表示されます。

9 を押して待受画面に戻す

ワンセグを見る

ワンセグ視聴中は・・・

データ放送は、縦画面でのみ表示させることができます。
字幕は電話帳を押して画面を切り替え、縦画面、横画面どちらでも表示させることができます。
次の画面は、字幕を表示させた状態で説明しています。

<縦画面>

<横画面>

本機を左右どちらかに90度傾けると、データ放送が表示されずに映像が画面いっぱいに表示されます。

番組のタイトル、ワンセグの受信状態、音量、リモコン番号は、視聴画面を切り替えたときやボタン操作をしたときに表示されます。しばらくすると、それらの表示は消えます。

●次ページへ

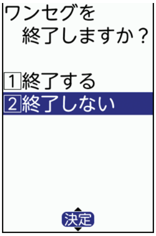
1 待受画面で(テレビ電話)を1秒以上押す

初めてワンセグを起動したときには、本機内の放送用保存領域の利用に関するメッセージが表示されます。メッセージを確認し決定を押すと、ワンセグが起動します。

● 2回目以降に起動したときは、前回視聴したチャンネルが表示されます。

2 ワンセグを見終わったら(終話)を押す

終了するかどうかの確認画面が表示されます。



3 (メール)(マナー)を押して[終了する]を選び決定を押す

待受画面に戻ります。

もっと便利! 放送用保存領域とは

本機内にあるワンセグ専用の保存領域のことです。
データ放送の指示に従って入力した情報(名前、住所、性別、年齢、職業などの個人情報やクイズの回答結果など)は、この放送用保存領域に保存されます。例えば、同じ放送局の番組の懸賞に応募するときに、保存されているデータを利用すれば、再度、これらの情報を入力する必要がなくなります。

もっと便利! 保存領域内の情報を利用するかどうかの確認画面が表示されたときには

情報を[利用する][利用しない]を選んだときの違いは以下のとおりです。

● [利用する]を選び決定を押す→[省略する]を選び決定を押す
チャンネルを変えたり、番組が変わったりしても保存領域内の情報を利用するかどうかの確認画面は表示されなくなります。

● [利用する]を選び決定を押す→[省略しない]を選び決定を押す
同一番組を視聴中には、保存領域内の情報を利用するかどうかの確認画面は表示されなくなります。

● [利用しない]を選び決定を押す
データ放送の情報を取得するたびに確認画面が表示されます。

他にもこんな機能があります

本機には、本書では紹介しきれない機能が満載です。その一部を、取扱説明書および本機に搭載している「使いかたガイド」の索引語とともに紹介します。

電話の便利な機能

通話中保留	通話中、相手にこちらの声が聞こえないようにします。
スピーカーホン機能	スピーカーから相手の声を聞くことで、携帯電話を置いたまま話をしたり、複数の人で相手の声を同時に聞いたりすることができます。
伝言メモ	かかってきた電話に出られないとき、相手の伝言を録音したり、テレビ電話の映像を録画したりします。

ディスプレイを自分好みに変える

待受画面設定	自分で撮影した写真だけでなく、携帯電話にあらかじめ用意されている写真やカレンダー、ｉアプリを待受画面に表示させることができます。
おまかせランダム待受	メールに添付された画像を自動的に待受画面や背面待受画面に表示させることができます。
メニュー形式選択	リスト、タイル(アイコン)、タイル(文字)の中から、好きなデザインを選びます。
マチキャラ	待受画面にキャラクタを表示させます。ｉモードサイトからマチキャラをダウンロードすることもできます。
文字種類選択	ディスプレイの文字を丸ゴシック体、明朝体から選択します。お買い上げ時は丸ゴシック体です。
時計表示設定	待受画面の時計の大きさや表示形式(24時間／12時間)を変更します。時計を表示しないようにすることもできます。

●次ページへ

音や振動で着信を知る

メール着信音設定	携帯電話に用意されているメロディの中から、メールが届いたときの着信音を選びます。
電話着信振動	携帯電話に用意されている振動パターンの中から、音声電話やテレビ電話がかかってきたときの振動を選びます。
メール・メッセージ受信振動	携帯電話に用意されている振動パターンの中から、メールやメッセージR/Fが届いたときの振動を選びます。

安心して携帯電話を使う

端末暗証番号	FOMA端末には、利用時に端末暗証番号の入力を必要とする機能があります。お買い上げ時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で変更することができます。
個人情報表示制限	電話帳やメールなどを表示しないようにすることで、データの改ざんを防ぎ、プライバシーを守ります。
電話帳指定着信拒否／許可	特定の番号からの電話を受けないようにしたり、特定の番号からだけ電話を受けるように設定します。
非通知理由別着信設定	発信者番号が通知されない理由(非通知設定、公衆電話、通知不可能)ごとに着信音を設定したり、着信を拒否したりするなど、着信動作を指定します。
登録外着信拒否	電話帳に登録していない相手からの電話を受けないようにします。

音声呼び出しと読み上げ

ボイスダイヤル	電話帳を音声で呼び出します。フリガナが一致した電話帳が表示されます。
ボイスメニュー	機能を音声で呼び出します。
音声読み上げ単語登録	お買い上げ時の辞書に登録されていない単語が正しく読み上げられるように、音声読み上げ辞書に登録します。

ドコモのネットワークサービス

留守番電話サービス	電波の届かない所にいるときや電源が入っていないときなどに電話をかけてきた相手に応答メッセージでお答えし、お客様に代わって伝言メッセージをお預かりするサービスです。
キャッチホン	音声電話中に別の音声電話がかかってきたことを通話中着信音でお知らせし、現在の音声電話を保留にして新しい音声電話に出ることができるようにするサービスです。
転送でんわサービス	電波の届かない所にいるときや電源が入っていないときなどに、かかってきた電話を転送するサービスです。
迷惑電話ストップサービス	いたずら電話などの迷惑電話の着信を拒否するサービスです。設定後、相手にはガイダンスが流れます。
番号通知お願いサービス	電話番号を通知してこない電話に対して番号通知のお願いをガイダンスで応答し、自動的に電話を切るサービスです。

●次ページへ

メールやｉモードサービスを使いこなす

緊急速報「エリアメール」	気象庁から配信される緊急地震速報などを受信することができるサービスです。
SMS	メールアドレスが分からない相手に、携帯電話番号を宛先にして文字メッセージを送信します。
表示サイズ設定（ｉモードメール）	メールの文字の大きさを大きく、標準、小さくから選択します。
サイト接続／インターネット接続	ｉモードに接続してさまざまなサイトを表示します。インターネットホームページのアドレス(URL)を指定して、ｉモード対応のホームページにアクセスすることもできます。
ブックマーク	一度見たサイトを登録しておくことで、同じページをすばやく表示させることができます。

一歩進んだカメラの使いかた

拡大鏡	新聞などの細かい文字を読むとき、外側カメラを使って虫眼鏡のように拡大表示します。
手書きメモ	手書き文字をきれいに撮影します。
フレーム	携帯電話にあらかじめ用意されているフレームを重ねて、写真を撮影します。

その他の楽しい機能

ケータイ脳力ストレッチング らくらく版	東北大学川島隆太教授監修による、問題を解きながら脳をトレーニングしていくゲームです。
お薬辞典＋手帳	お薬を管理し、使用日時をお知らせします。お薬の検索や家庭医学辞典の閲覧もできます。
耳ヨミ for らくらくホン	オーディオブック（音声化した本）を再生する機能です。オーディオブック配信サイト「mimiyomi」からオーディオブックをダウンロードすることもできます。
歩数計・活動量計	歩数や歩いた距離、活動量、消費カロリーや脂肪燃焼量などを確認します。計測したデータをグラフで表示したり、指定した宛先へ自動的にメールを送信したりすることもできます。
ｉボディモ（i Bodymo）	「歩くこと」や「食べること」など、普段の何気ない行動を気軽に楽しく続けることを応援するドコモの健康サービスです。
高橋尚子のウォーキングクリニック	ウォーキングフォームを診断し、理想の歩きかたを元マラソン選手の高橋尚子さんがアドバイスします。
健康生活日記	脈拍数や血圧、体組成や尿糖値の測定データをグラフで表示したり、指定日のデータを表示したりします。
ETGA スウィングレッスン for らくらくホン	ゴルフのスウィングフォームを診断し、プロゴルファー江連忠さんがアドバイスします。

●次ページへ

その他の便利な機能

エコモード	一時的にディスプレイの照明などを調整し、電池の消費を抑えます。
GPS（現在地確認／現在地通知／ナビゲーション）	今いる場所を確認して周辺情報を調べたり、今いる場所を誰かに知らせたりします。目的地までの道案内機能もあります。
microSDカード	写真やビデオ、音声などを保存したり、電話帳やメールなどのデータをバックアップデータとして一括で保存します。
赤外線通信	赤外線通信機能のあるほかの携帯電話などと電話帳、メール、写真などのデータを送受信します。
ボイスレコーダ	音声を録音してFOMA端末やmicroSDカードに保存したり、ｉモードメールに添付して送信したりします。
目覚まし	目覚まし時計として使います。
スケジュール帳	行事や用件などを登録して、必要なときに確認します。予定の日時になると音声で通知するように設定することもできます。
ワンタッチブザー	緊急時に簡単な操作で大音量のブザーを鳴らします。同時に音声電話を発信したり、居場所を知らせたりすることもできます。
電卓	電卓として使います。
国際ローミング	日本国内でお使いのFOMA端末、電話番号、メールアドレスを、海外でもそのまま使うことができます。音声電話、テレビ電話、ｉモード、ｉモードメール、SMS、ネットワークサービスなどを利用できます。

こんなときはこうしよう！Q&A

お客様から寄せられることが多い質問にお答えしました。
本機をご使用いただく上で、困ったときには参考にしてください。

Q 電源が入りません。どうすればいいですか？

A 電池パックが正しく取り付けられているかどうかを確認してください。正しく取り付けられていても電源が入らない場合には、電池切れの可能性があります。充電してから、電源を入れ直してください。

Q 充電してもすぐに電池がなくなってしまいます。どうすればいいですか？

A 電波が「圏外」になっている状態で、FOMA端末を長時間放置していませんでしたか。FOMA端末は圏外でも常に電波状態をチェックし、使用できる電波を探しているため、電波状態がよいときよりも電池を消耗します。
また、本機に取り付けている電池パックは消耗品です。そのため、充電を繰り返すたびに1回の使用時間は少しずつ短くなっていきます。1回の使用時間が使用開始時に比べて半分以下になったら、電池パックを交換してください。
いらなくなった電池パックは端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなどの窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

Q 電話をかけましたが、話中音（プープー音）が流れてつながりません。相手が話中であること以外に原因はありますか？

A 画面に「圏外」と表示されていませんか。また、市外局番を入力せずに電話をかけたり、「ツー」という発信音を聞かずに急いで電話番号を入力した場合にも話中音が流れてつながらないことがあります。

●次ページへ

Q 通話中の相手の声が途切れそうでとても聞きづらいときはどうすればいいですか？

A 相手の声が途切れそうになる原因は、主に2とおり考えられます。

●自分がいるところの電波状況が悪い場合

ディスプレイを見て電波の受信状態を確認しましょう。受信状態が悪い場合には、よいところに移動して電話をかけ直しましょう。

●相手がいるところの電波状況が悪い場合

自分がいるところの電波の受信状態が悪くない場合には、相手がいるところの受信状態が悪いことが考えられます。相手に受信状態を確認してもらい、悪い場合には移動して、電話をかけ直してもらいましょう。

Q 電話に出られないときに着信音が鳴ってしまいました。どうやって着信音を止めたらいいですか？

A 着信中に⏎を押すと、相手に「ただいま電話に出ることができません。そのままお待ちになるか、しばらくたってからおかけ直しください。」というガイダンスを流すことができます（応答保留）。応答保留の間は、電話に出られる状態になったときに⌈を押すと、電話に出ることができます。

また、着信中にメニュー→［伝言メモ］を選び決定を押すと、相手の要件を録音することができます（クイック伝言メモ）。

Q 着信音が鳴りません。なぜでしょう？

A まず、マナーモードが起動していないことを確認してください。マナーモードについては、本書p.13「マナーモードでの音の消しかた」をご覧ください。

それ以外にも電話着信音量の呼出音量が「消音」になっている、公共モード（ドライブモード）やセルフモードが起動している、伝言メモの呼出時間設定やオート着信設定の応答時間が「0秒」に設定されているなど、さまざまな理由が考えられます。詳しくは取扱説明書p.487および「使いかたガイド」の「故障かな？と思ったら」をご覧ください。

Q 運転中のため電話に出られません。相手に伝えるにはどうすればいいですか？

A 公共モード（ドライブモード）を設定しましょう。公共モードを設定すると、電話をかけてきた相手に、運転中もしくは通話を控える必要のあるような場所（電車、バス、映画館など）にいるため電話に出られない旨のガイダンスが流れ、通話を終了します。

設定するには、待受画面で＊を1秒以上押し、公共モードが設定された旨のメッセージが表示されたら決定を押します。待受画面に🚗が表示され、公共モードを設定していることが確認できます。

Q 相手によって着信音を変更したいです。どうすればいいですか？

A ワンタッチダイヤルボタンに登録した相手の着信音を設定する方法と、電話帳のグループごとに着信音を設定する方法があります。どちらの場合も、相手が電話番号を通知してきた場合に有効です。

●**ワンタッチダイヤルの着信音を設定するには**

待受画面で着信音を変更したい相手が登録されているワンタッチダイヤルボタンを押し、メニュー→[音声電話着信音]または[テレビ電話着信音]を選び決定を押す→メッセージに従って着信音を選びます。

●**電話帳のグループごとに着信音を設定するには**

待受画面でメニュー→[電話帳・伝言メモ・音声メモを使う]→[電話帳のグループを設定する]→[グループ専用電話着信音を選ぶ]を選び決定を押す→グループごとに着信音を選びます。

Q 電話の着信やメールの受信時に設定した着信音が鳴りません。なぜでしょう？

A 着信音には優先順位があります。詳しくは、取扱説明書p.110「電話着信音の優先順位」、またはp.111「メール着信音の優先順位」をご覧ください。

Q 暗証番号を忘れてしまいました。どうすればいいですか？

A 暗証番号を確認するには、契約者本人であることを確認できる書類（運転免許証など）と本機、ドコモUIMカード（FOMAカード）をドコモショップ窓口にお持ちください。

携帯電話に保存している情報を守るために、暗証番号はとても大切な役割を持っています。忘れないようにメモを取ることをおすすめします。

Q メールが受信できません。どうすればいいですか？

A ｉモードセンターに届いたｉモードメールは、すぐにお客様のFOMA端末に送信されるしくみになっています。

メールが受信できない原因は、主に2とおり考えられます。

●**本機に電源が入っていないとき**

●**圏外にいるとき**

受信できなかったｉモードメールはｉモードセンターに保管され、再送されます。

受信できなかった場合には、待受画面で（メール）→[メールがあるか問い合わせる]→[メール・メッセージを受信する]を選び決定を押してｉモード問い合わせを行ってください。

●次ページへ

Q 送られてきた写真を携帯電話に保存することはできますか？

A メールの詳細画面で写真のファイル名を選び決定→[画像を保存]を選び決定を押します。保存する写真の題名やファイル名が表示されたら決定→[ｉモード]を選び決定を押すと、本機に保存されます。保存した写真を見る方法は、撮影した写真を見る方法と同じですが、アルバム一覧では「ｉモード」フォルダを見てください。
100Kバイトを超える写真はメール詳細画面では選択受信添付データとして受信します。データをダウンロードすると見ることができます。ファイルを保存する方法は、取扱説明書p.185「選択受信添付データを取得する」をご覧ください。

Q 今いる場所の地図を表示させることができません。どうすればいいですか？

A 「再測位する」を押して測位し直すことができる場合もありますが、通信エラーが発生した場合には決定を押して、GPS機能を一旦終了させてください。圏外であっても見晴らしのよい場所ならば現在地確認ができる場合がありますが、圏外で地図を表示させることはできません。

Q 本機の調子が悪くなってしまいました。どうすればいいですか？

A 取扱説明書p.487および「使いかたガイド」の「故障かな？と思ったら」を確認してください。いつもと違う動きをしても、故障ではなかったり、自分自身で直せたりする状態かもしれません。
それでも直らなかった場合には、ドコモショップなどの窓口にお持ちください。修理期間中は代替品をお貸ししますので、その期間も携帯電話を使用することができます。

ご契約内容の確認・変更、各種サービスのお申込、各種資料請求をオンライン上で承っております。

iモードから　らくらくｉメニュー ⇒ お客様サポート／お知らせ ⇒ お客様サポート ⇒ お申込・お手続き ⇒ 各種お申込・お手続き　パケット通信料無料

パソコンから　My docomo（http://www.mydocomo.com/）⇒ 各種お申込・お手続き

※ ｉモードからご利用になる場合、「ネットワーク暗証番号」が必要となります。
※ ｉモードからご利用になる場合のパケット通信料は無料です。海外からのアクセスの場合は有料となります。
※ パソコンからご利用になる場合、「docomo ID ／パスワード」が必要となります。
※「ネットワーク暗証番号」および「docomo ID ／パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は、かんたん操作ガイド裏面の「総合お問い合わせ先」にご相談ください。
※ ご契約内容によりご利用になれない場合があります。
※ システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

メモ

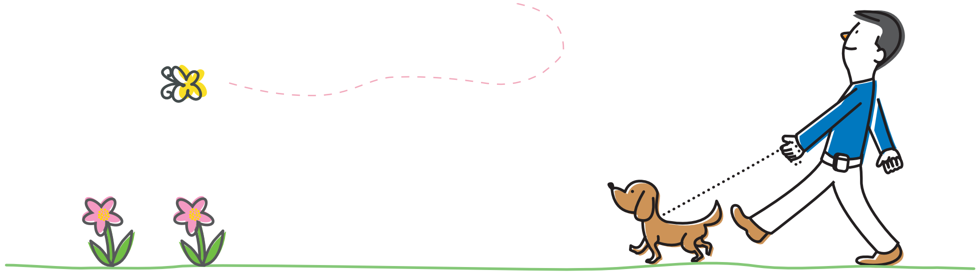
本機に登録した内容は忘れないようにメモしておきましょう。

●ワンタッチダイヤルの 1 ～ 3

1
名前：
電話番号：
メールアドレス：

2
名前：
電話番号：
メールアドレス：

3
名前：
電話番号：
メールアドレス：



この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際、回収・リサイクルに出しましょう。

総合お問い合わせ先〈ドコモ インフォメーションセンター〉

■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）151（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
受付時間 午前9：00〜午後8：00（年中無休）

故障お問い合わせ先

■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）113（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
受付時間 24時間（年中無休）

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページ、ｉモードサイトにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。
ドコモホームページ　http://www.nttdocomo.co.jp/
ｉモードサイト　らくらくｉメニュー⇒お客様サポート／お知らせ⇒お客様サポート⇒ドコモショップ

海外での紛失、盗難、故障および各種お問い合わせ先（24時間受付）

●ドコモの携帯電話からの場合
滞在国の国際電話アクセス番号 -81-3-6832-6600*（無料）
＊一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
※F-09Bからご利用の場合は、+81-3-6832-6600でつながります（「+」は「0」キーを1秒以上押します）。

●一般電話などからの場合〈ユニバーサルナンバー〉
ユニバーサルナンバー用国際識別番号 -8000120-0151*
＊滞在国内通話料などがかかる場合があります。
※主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。
●お客様が購入されたFOMA端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。

あんしん docomo

ドコモ「あんしん」ミッション
みんなが、安心を、携帯できる世の中へ。

販売元　株式会社NTTドコモ
製造元　富士通株式会社

・「音声読み上げ機能」により、視覚に頼らずにメニュー操作が行えたり、メール・ｉモードが利用できます。
・「ワンタッチダイヤル機能」により、ボタンひとつで電話がかけられます。

Li-ion 00
環境保全のため、不要になった電池はNTTドコモまたは代理店、リサイクル協力店などにお持ちください。

VEGETABLE OIL INK

'14.1（3版）
CA92002-6071